

平成29年度

安来市人権に関する市民意識調査  
報 告 書

～ 概 要 版 ～

安 来 市

# 目 次

I. 調査の概要 .....	1
II. 調査結果の概要 .....	3
1 人権尊重社会に対する感じ方 .....	4
2 人権の知識・認識 .....	5
3 風習・慣習に関する意識 .....	9
4 女性の人権について .....	11
5 男女共同参画について .....	12
6 子どもの人権について .....	13
7 高齢者の人権について .....	13
8 障がいのある人の人権について .....	14
9 同和問題について .....	14
10 外国人の人権について .....	22
11 患者及び感染者等の人権について .....	22
12 犯罪被害者とその家族の人権について .....	23
13 刑を終えて出所した人の人権について .....	24
14 インターネットによる人権侵害について .....	24
15 性的少数者の人権について .....	26
16 ヘイトスピーチについて .....	28
17 研修会の参加状況について .....	29
18 人権が尊重される社会に向けた取組みについて.....	31

# I. 調査の概要

## 1. 調査の目的

安来市が平成24年度に実施した人権に関する市民意識調査から5年が経過し、現在の状況を把握するとともに、今後の安来市における人権施策をより効果的に推進するための基礎資料を得ることを目的に行う。

## 2. 調査項目

- (1) 人権尊重社会に対する感じ方
- (2) 人権の知識・認識
- (3) 風習・慣習に対する意識
- (4) 女性の人権について
- (5) 男女共同参画について
- (6) 子どもの人権について
- (7) 高齢者の人権について
- (8) 障がいのある人の人権について
- (9) 同和問題について
- (10) 外国人の人権について
- (11) 患者及び感染者等の人権について
- (12) 犯罪被害者とその家族の人権について
- (13) 刑を終えて出所した人の人権について
- (14) インターネットによる人権侵害について
- (15) 性的少数者（同性愛、性同一性障がいなど）の人権について
- (16) ヘイトスピーチについて
- (17) 研修会の参加状況について
- (18) 人権が尊重される社会に向けての取組みについて

## 3. 調査設計

- (1) 調査対象：安来市に住民登録をしている18歳以上の市民
- (2) 標本数：1,500人
- (3) 標本抽出法：住民基本台帳により年代別均等無作為抽出
- (4) 調査方法：郵送配布・郵送回収による郵送調査法
- (5) 調査期間：平成29年10月30日～平成29年11月24日

## 4. 回収結果

- (1) 抽出標本数：1,500
- (2) 郵送戻り数：7
- (3) 実質調査標本数：1,493
- (4) 有効回収標本数：560（男性211、女性287、性別不明62）
- (5) 有効回収率：37.5%

## 5. 調査回答者の属性

本調査の回答者（有効回収標本）560人の基本属性は次のとおりである。

### 【性別】

区分	回答数（単位：人）	回答割合
男性	211	37.7%
女性	287	51.3%
無回答	62	11.1%
計	560	100.0%

### 【年齢（満年齢）】

区分	回答数（単位：人）	回答割合
18～19歳	16	2.9%
20～29歳	49	8.8%
30～39歳	75	13.4%
40～49歳	76	13.6%
50～59歳	91	16.3%
60～69歳	126	22.5%
70歳以上	115	20.5%
無回答	12	2.1%
計	560	100.0%

### 【住所（中学校区）】

区分	回答数（単位：人）	回答割合
安来第一中学校区	234	41.8%
安来第二中学校区	53	9.5%
安来第三中学校区	88	15.7%
広瀬中学校区	94	16.8%
伯太中学校区	63	11.3%
無回答	28	5.0%
計	560	100.0%

## Ⅱ. 調査結果の概要

### 調査結果のみかた

- (1) 比率は、原則として各設問の無回答を含む集計対象総数（副設問では、設問該当対象数）に対する百分比（%）を表している。1人の対象に2つ以上の回答を求めている設問では、百分比（%）の合計は100%を超える。
- (2) 百分比（%）は、少数第2位を四捨五入し、少数第1位までを表示した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体を示す数値とが一致しないことがある。
- (3) 経年比較・島根県調査との比較については、比較する設問・選択肢の内容や選択条件（選択数など）が一致していないものもある。

### （比較に用いた過去調査・他調査の概要）

本調査結果報告書では、本市が平成24年度に実施した「人権に関する市民意識調査」、島根県が平成28年度が実施した「島根県人権問題県民意識調査」の調査結果を用いて、経年比較・他調査との比較を行っている。

なお、設問の内容や選択肢が異なっているものについては、比較可能な設問・選択肢のみを引用・比較している。

### 〈過去調査との経年比較〉

#### ◆平成24年度 安来市調査

- ・調査名：「人権に関する市民意識調査」
- ・調査時期：平成24年（2012年）7月28日～8月19日
- ・調査対象：安来市に住民登録をしている20歳以上の市民1,000人
- ・対象抽出方法：住民基本台帳により年代別均等無作為抽出
- ・調査方法：郵送配布・郵送回収による郵送調査法
- ・回収状況：有効回収標本数311（31.2%）

### 〈他調査との比較〉

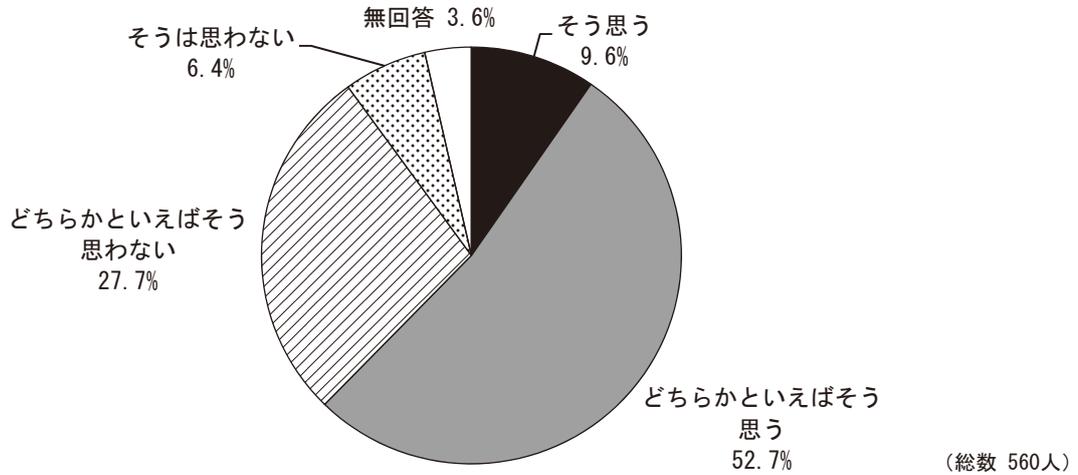
#### ◆平成28年度 島根県調査

- ・調査名：「平成28年度 島根県人権問題県民意識調査」
- ・調査時期：平成28年（2016年）9月23日～10月14日
- ・調査対象：満18歳以上の県内在住者2,000人
- ・対象抽出方法：層化無作為抽出法
- ・調査方法：郵送法
- ・回収状況：有効回収標本数1,088（54.4%）

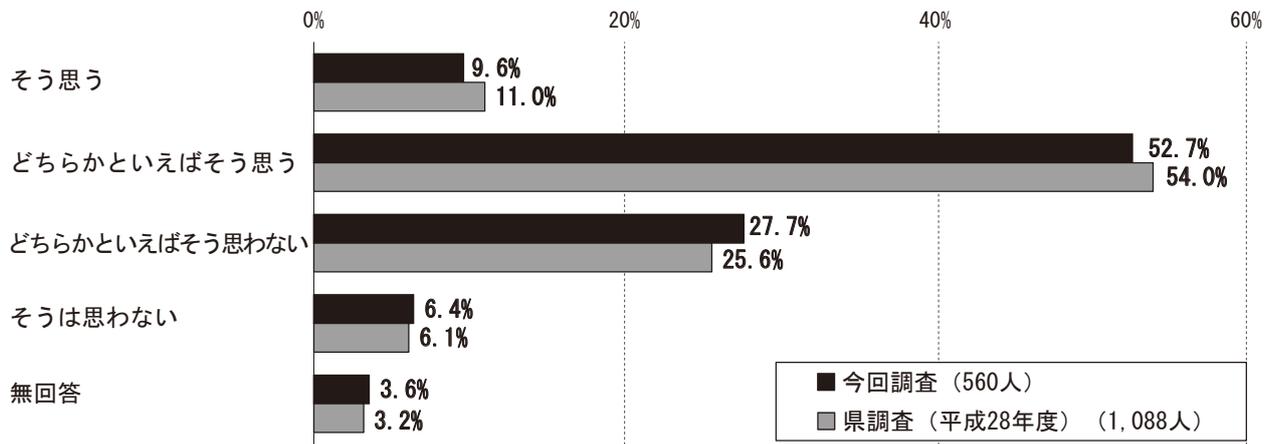
# 1 人権尊重社会に対する感じ方

## 1. 人権尊重社会に対する感じ方

問1. 今の安来市は、人権が尊重される社会になっていると思いますか。(○は1つ)

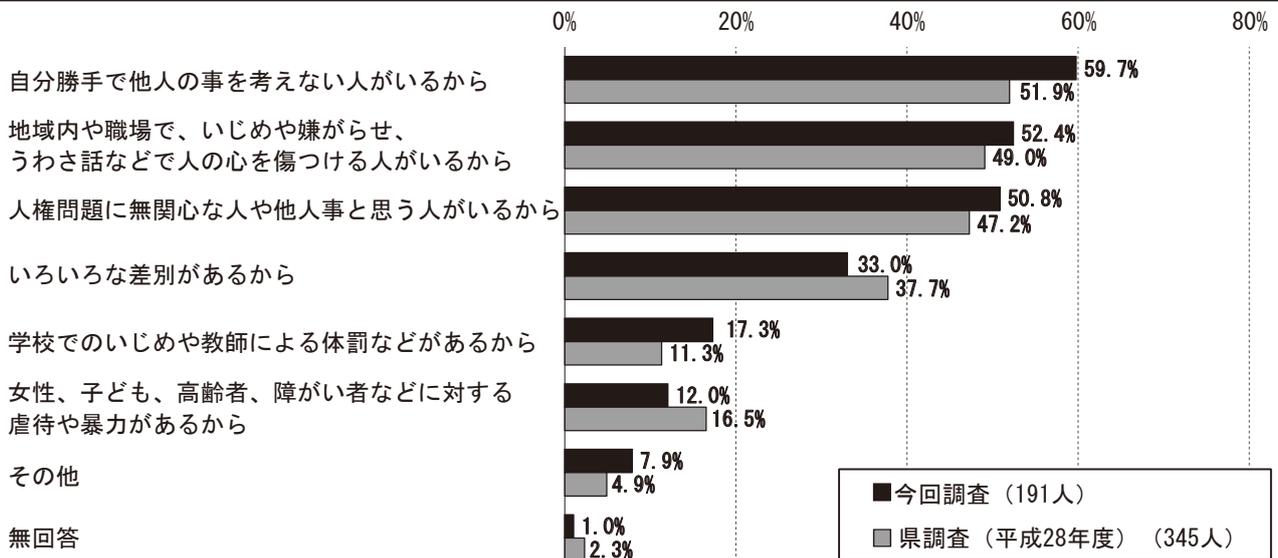


### 【県比較】



## 2. 人権が尊重されていないと感じる理由

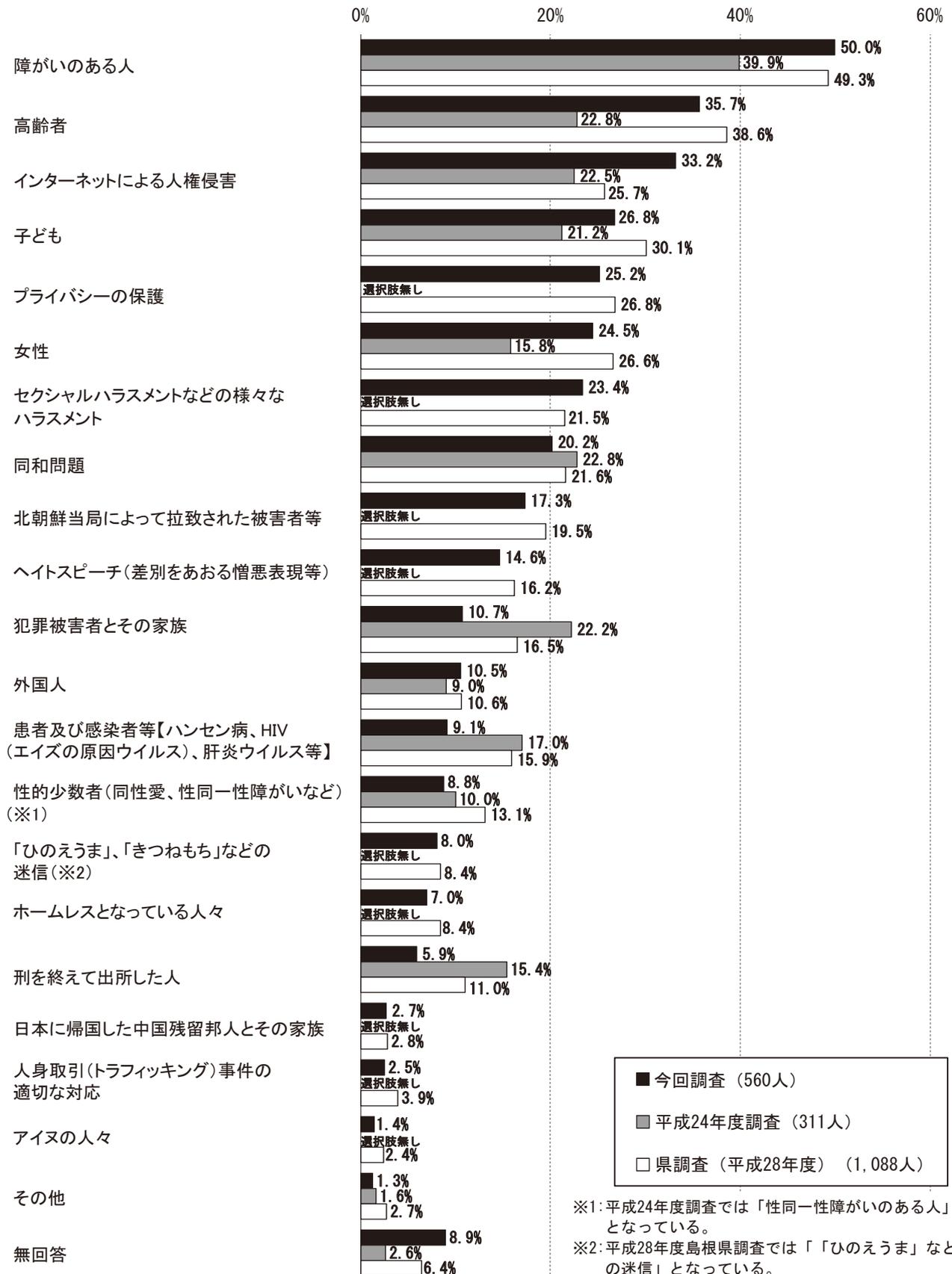
問2. 問1で「3」又は「4」を選ばれた方におたずねします。そう思われた理由は何ですか。(○はいくつでも)



## 2 人権の知識・認識

### 1. 人権課題への関心

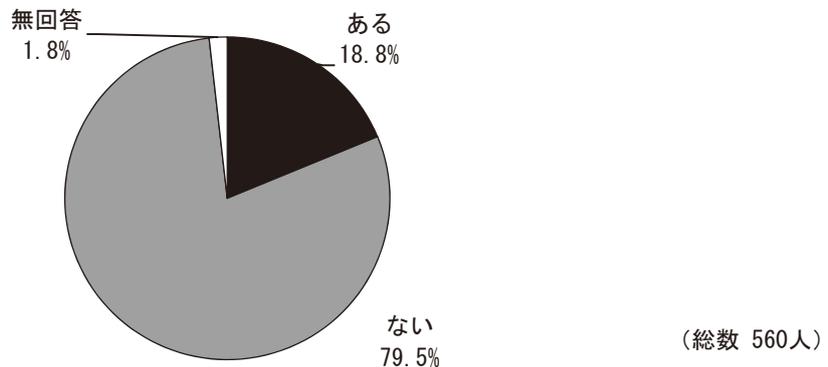
問3 あなたは、現在どんな人権課題に関心をもっていますか。(〇はいくつでも)



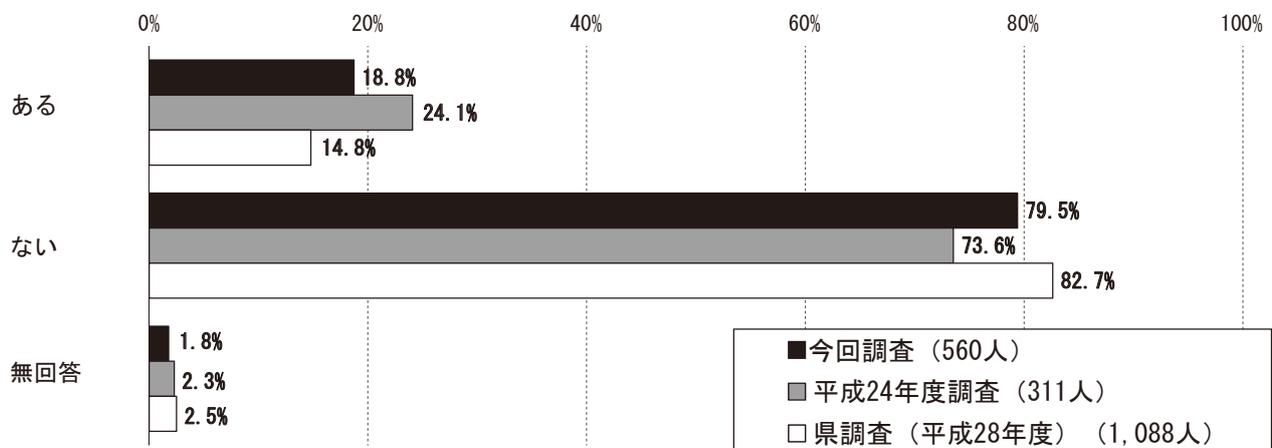
※1:平成24年度調査では「性同一性障がいのある人」となっている。  
 ※2:平成28年度島根県調査では「「ひのえうま」などの迷信」となっている。

## 2. 差別や人権侵害を受けた経験

問4 過去5年間ぐらいの間に、日常生活の中で、あなた自身が差別や人権侵害を受けたと感じることがありましたか。(〇は1つ)

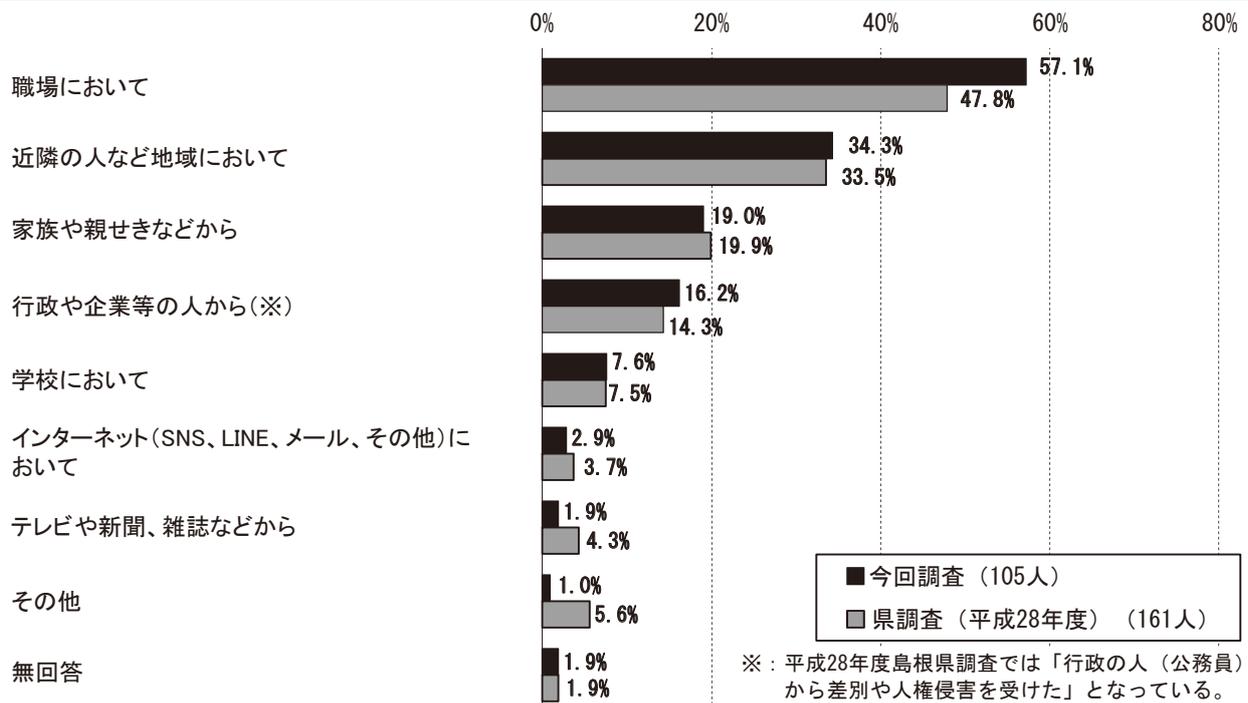


### 【県比較・経年比較】

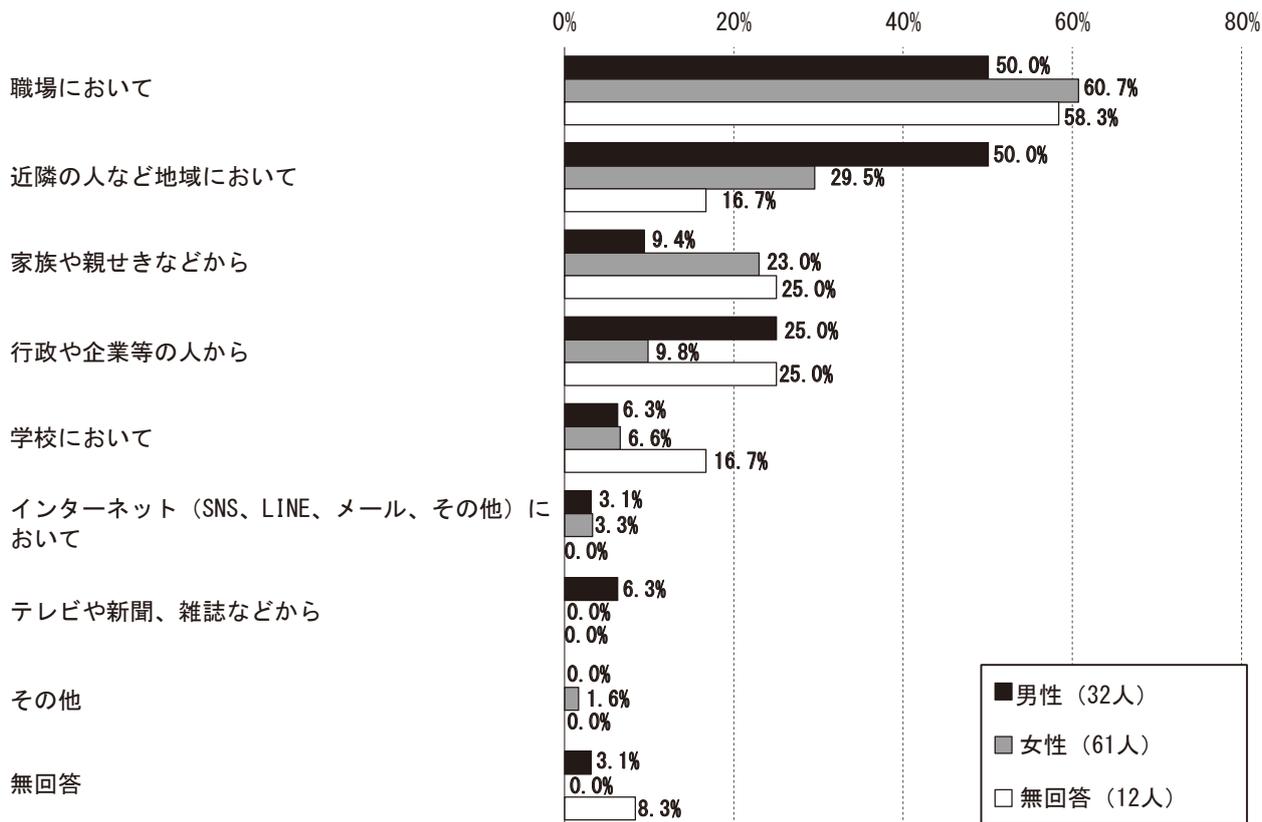


## 3. 差別や人権侵害を受けた相手

問5 問4で「1」と回答された方におたずねします。それは、誰から(どこで)差別や人権侵害を受けましたか。(〇はいくつでも)

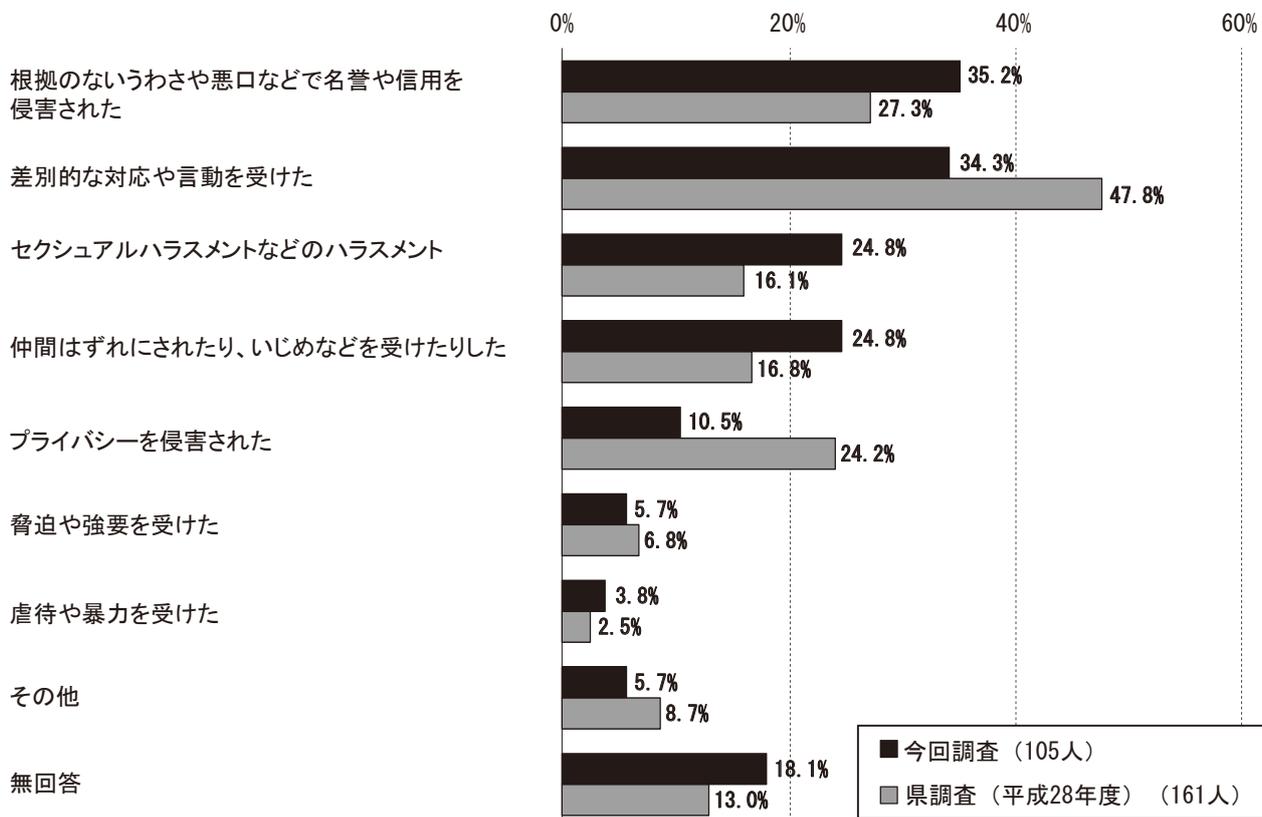


【性別ごとの比較】

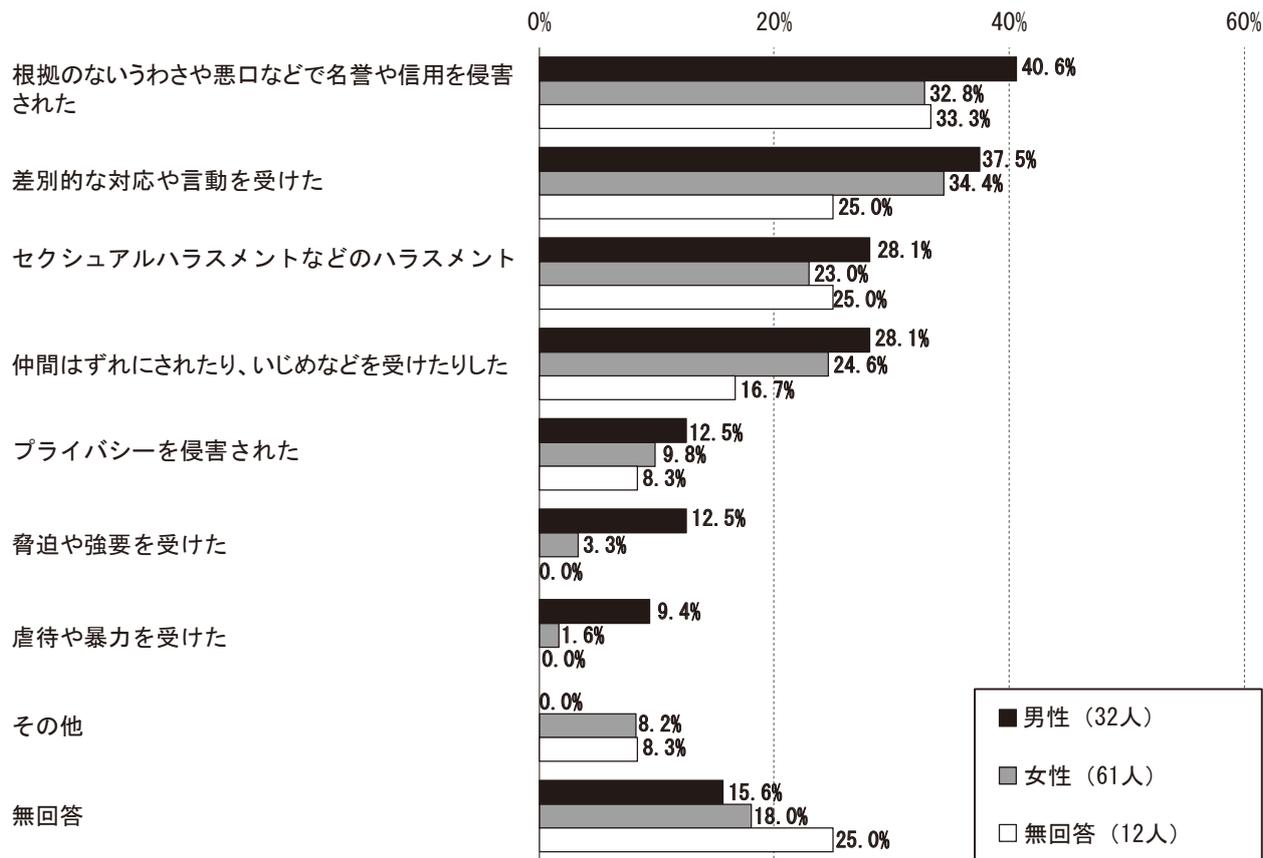


4. 受けた差別や人権侵害の内容

問6 問4で「1」と回答された方におたずねします。それは、どのような差別や人権侵害を受けましたか。(〇はいくつでも)

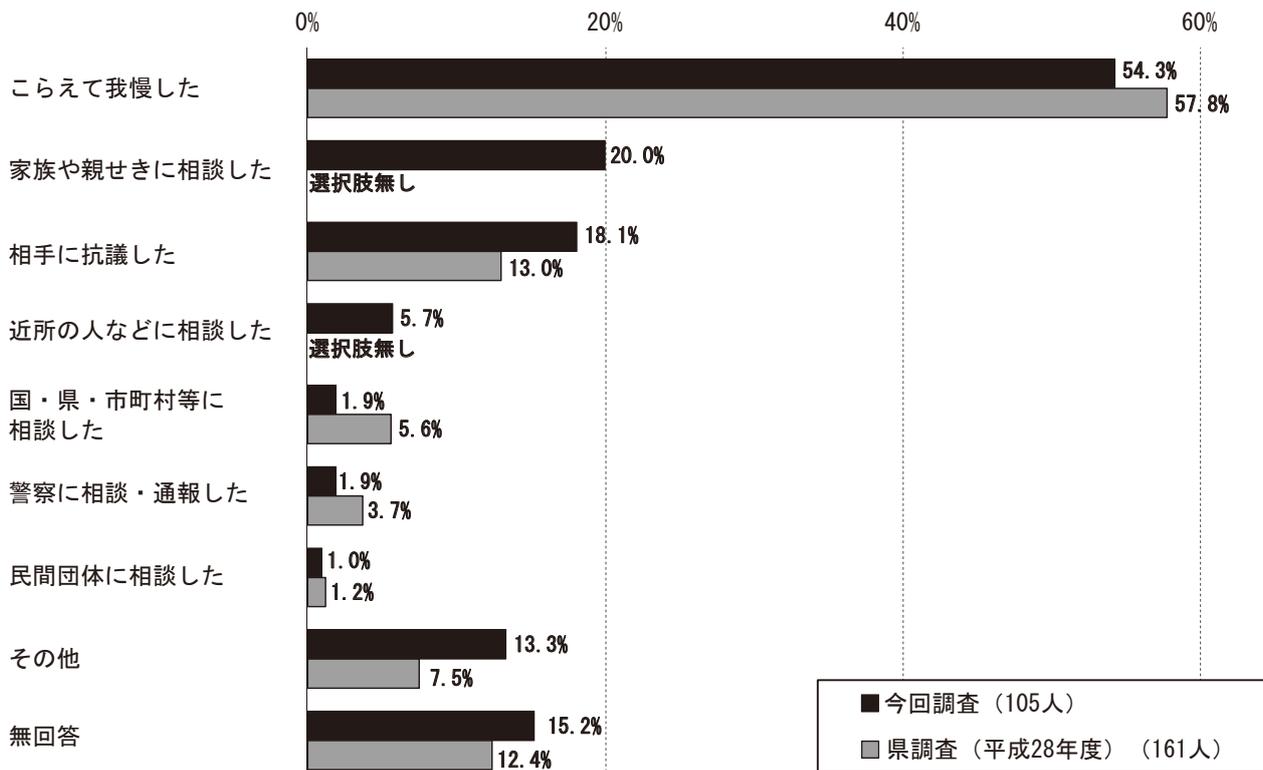


【性別ごとの比較】



5. 差別や人権侵害を受けたときの対応

問7 問4で「1」と回答された方におたずねします。そのとき、あなたはどのようにしましたか。  
(〇はいくつでも)

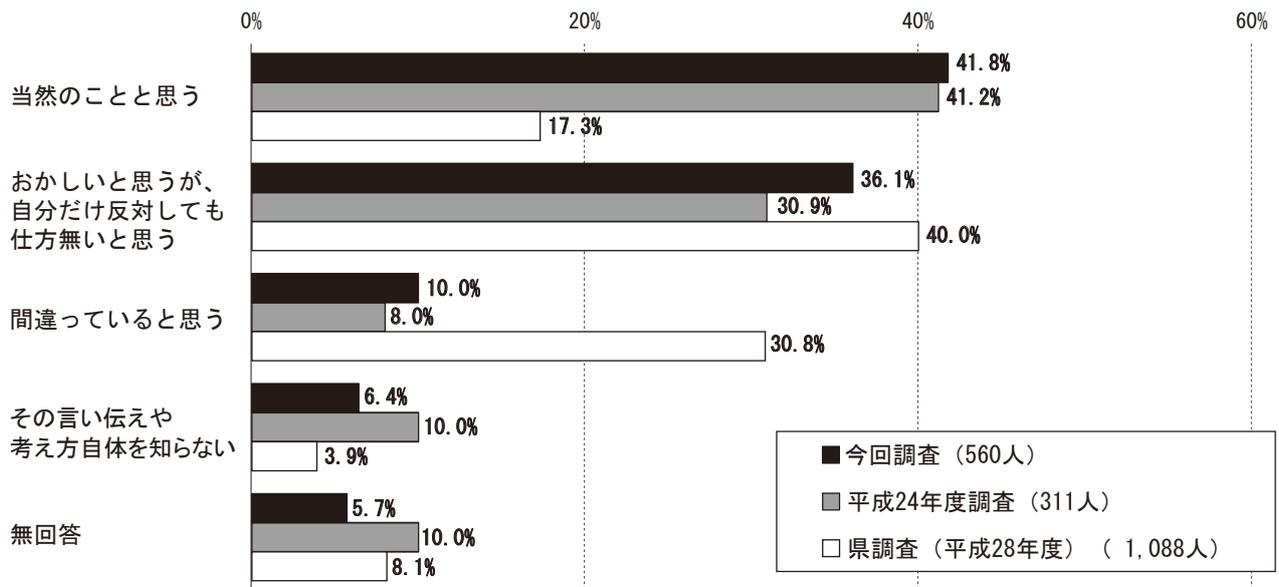


### 3 風習・慣習に関する意識

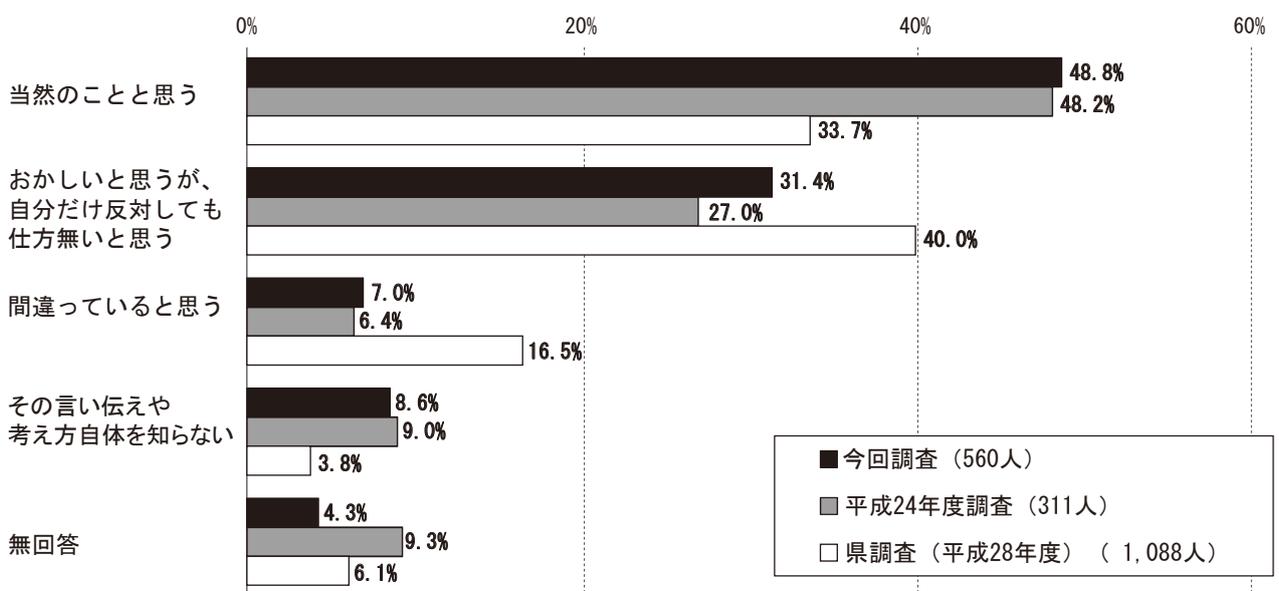
#### 1. 風習・慣習に対する意識

問8 日本には古くからの言い伝えや考え方がありますが、次の(1)～(5)について、あなたはどのように思いますか。(○はそれぞれ1つずつ)

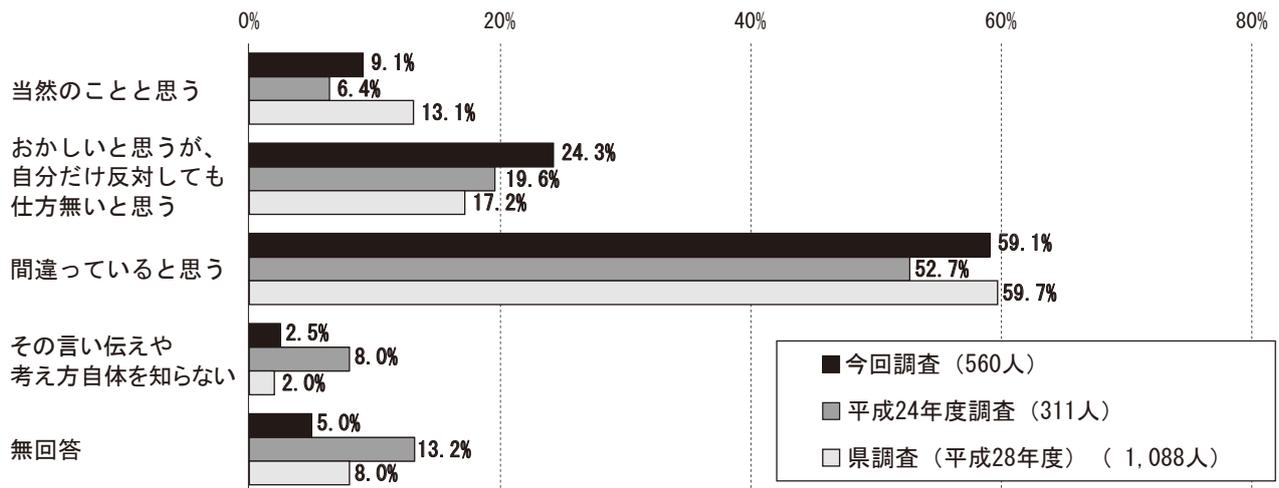
##### (1) 結婚式や祝い事は「大安」の日がよい



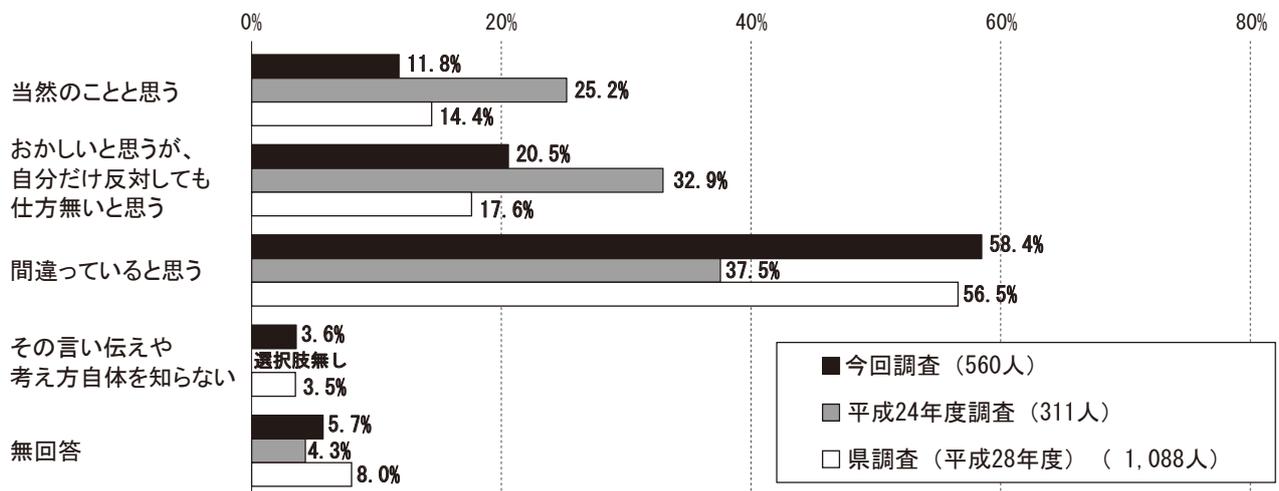
##### (2) 葬儀は「友引」の日を避ける



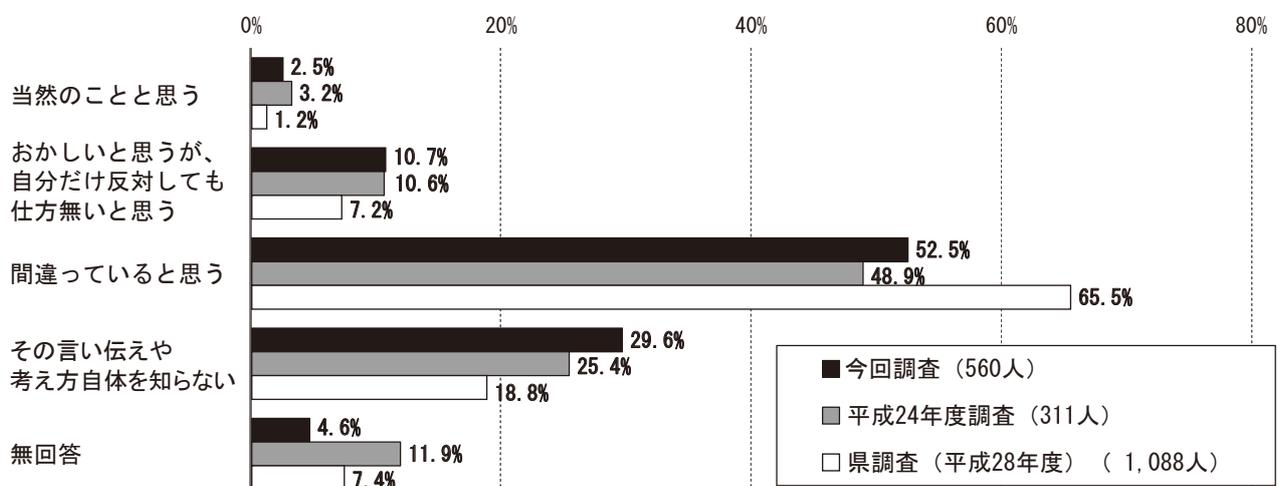
(3) 結婚相手を決めるときに、家柄を気にする



(4) 結婚相手を決めるときに、相手方の身元調査をする



(5) 結婚相手を決めるときに、「ひのえうま」や「きつねもち」を気にする(※)

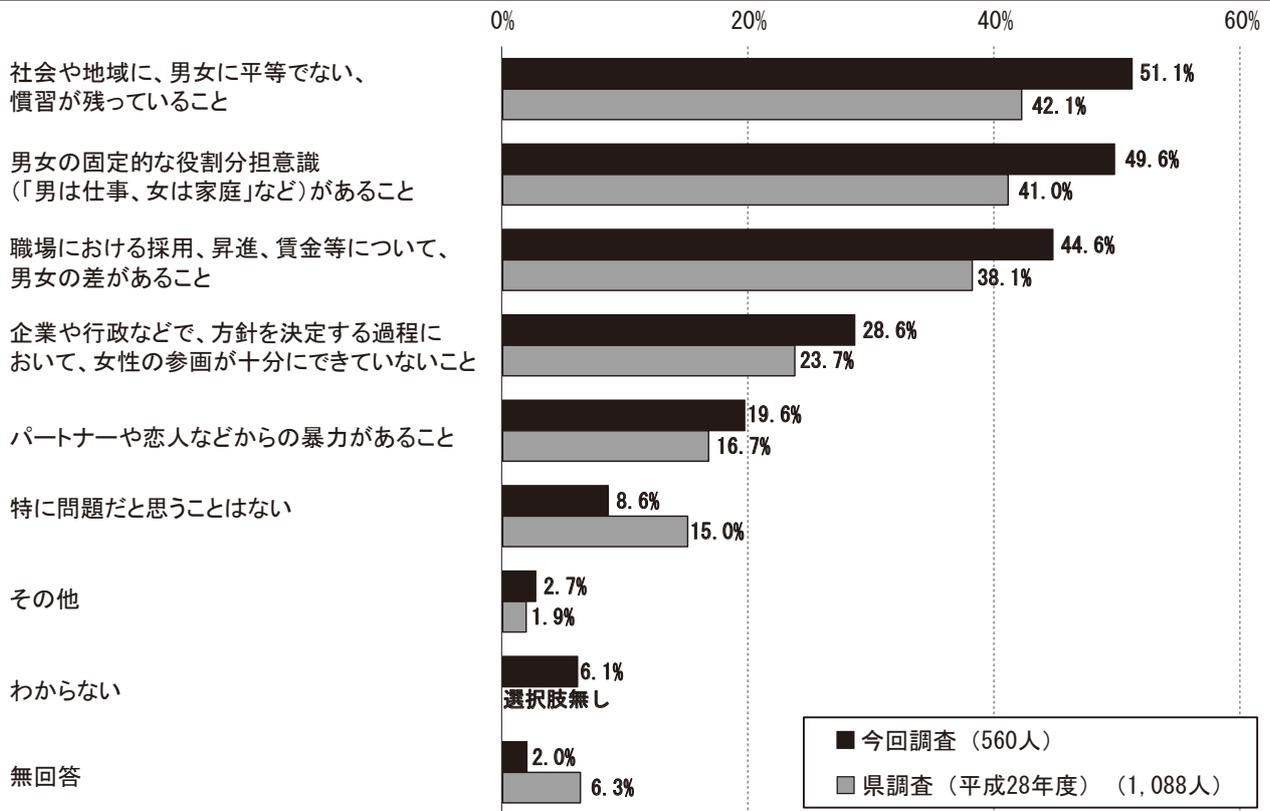


※:平成28年度島根県調査では「ひのえうま」のみ、平成24年度調査では「きつねもち」のみ対象。

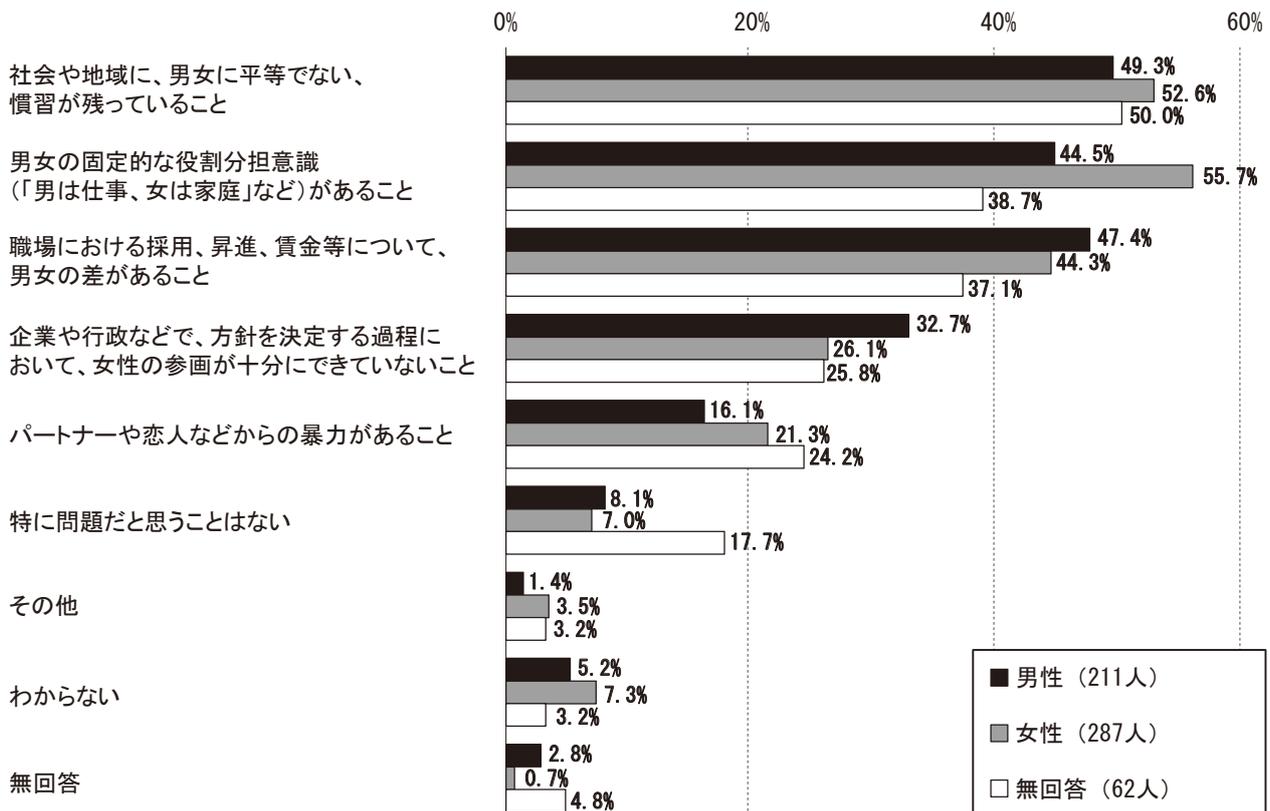
## 4 女性の人権について

### 1. 女性に関する人権上の問題

問9 女性の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(〇はいくつでも)



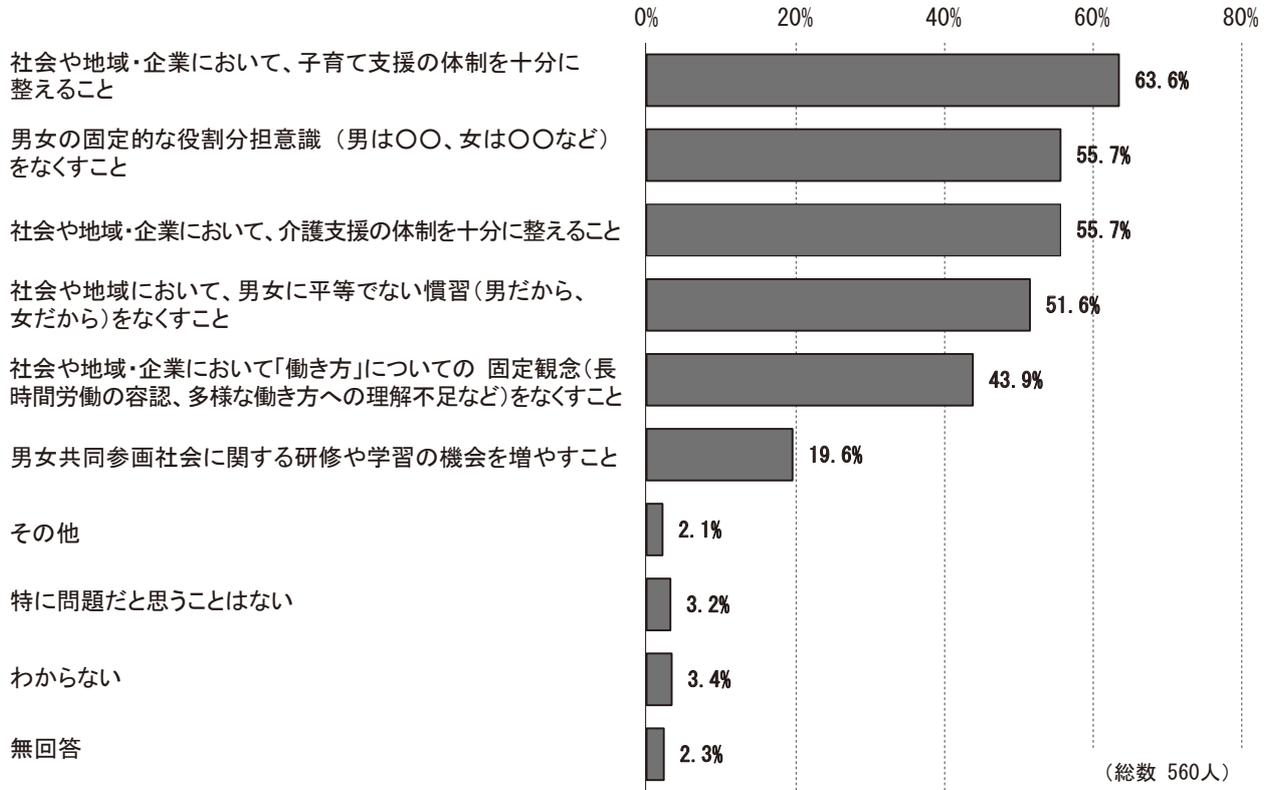
### 【性別ごとの比較】



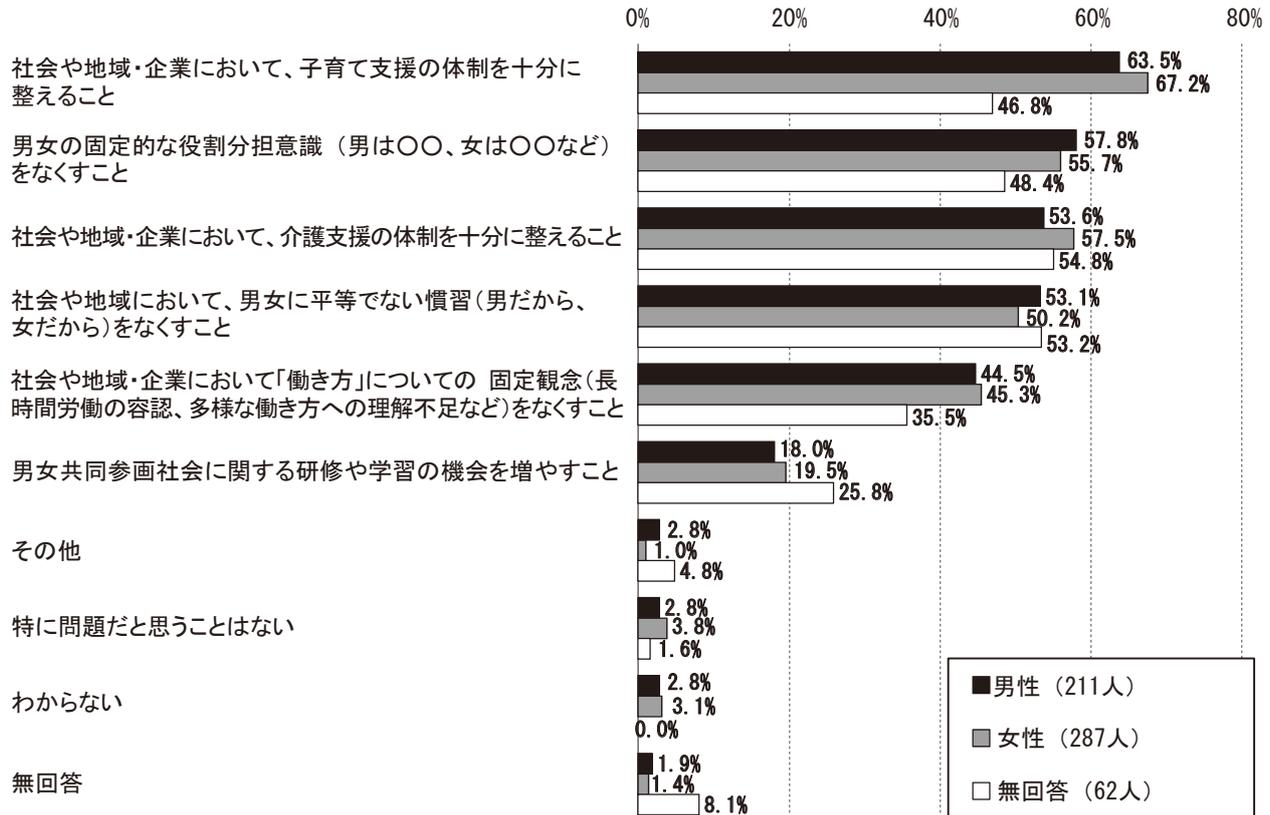
## 5 男女共同参画について

### 1. 男女共同参画社会の実現のために必要なこと

問10 男女が性別に関係なく個性と能力を十分に発揮できる社会（男女共同参画社会）を実現するために、どのようなことが必要だと思いますか。（〇はいくつでも）



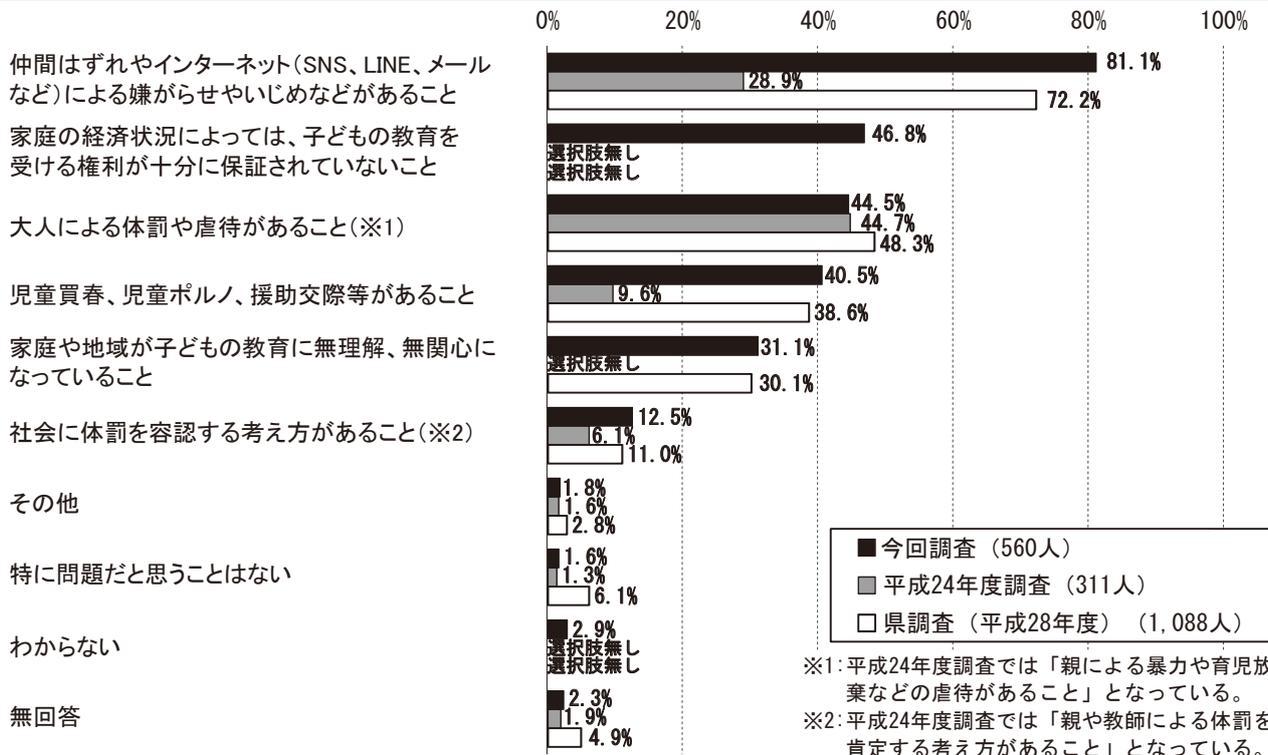
### 【性別ごとの比較】



## 6 子どもの人権について

### 1. 子どもに関する人権上の問題

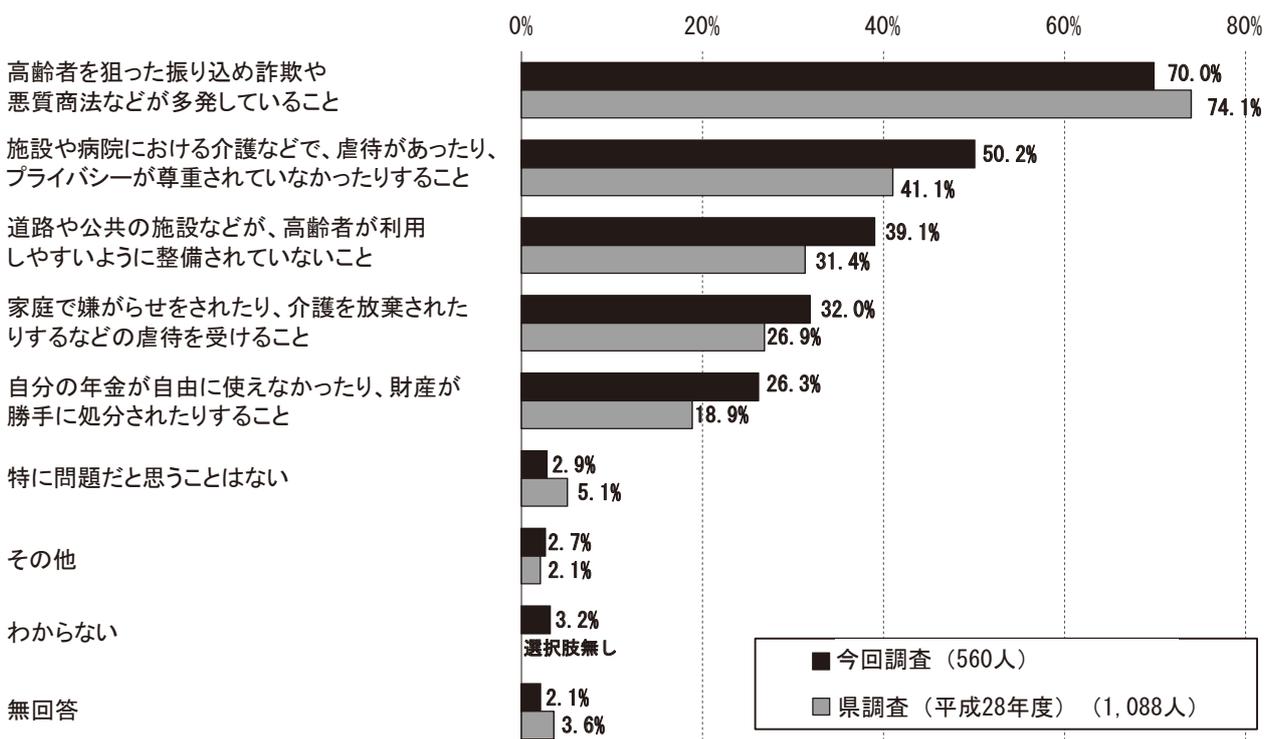
問 1 1 子どもの人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(〇はいくつでも)



## 7 高齢者の人権について

### 1. 高齢者に関する人権上の問題

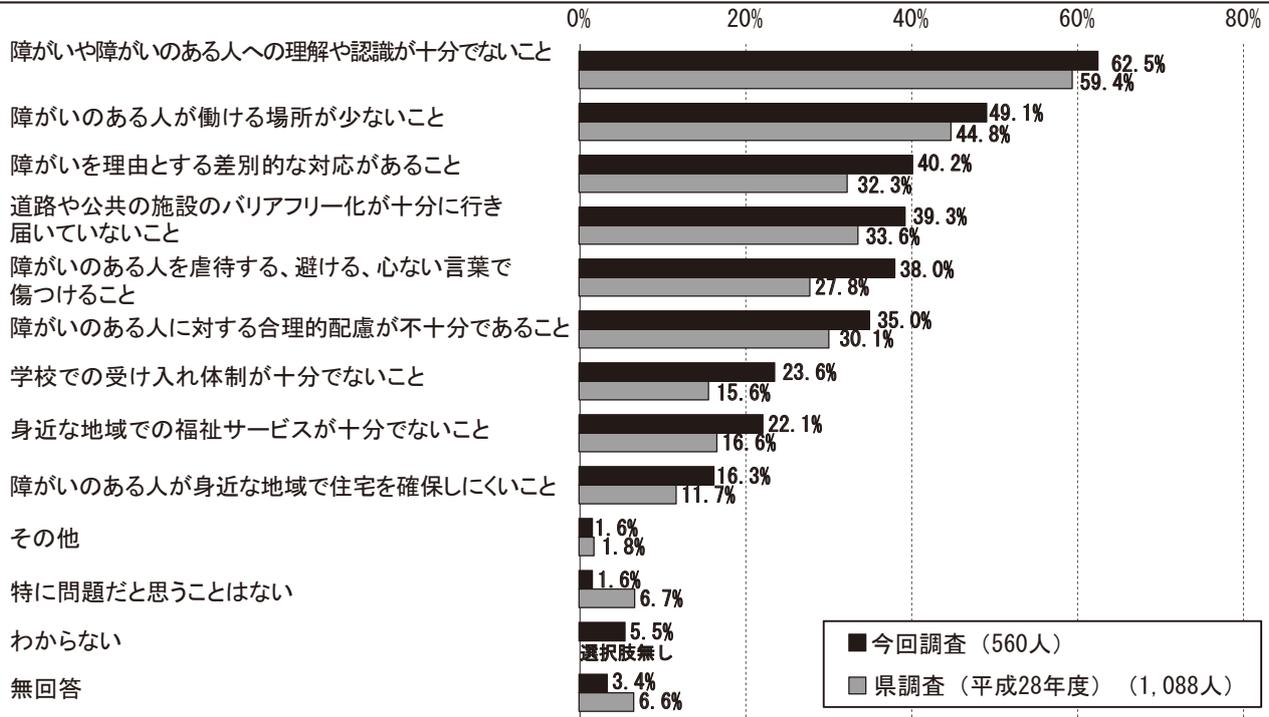
問 1 2 高齢者の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(〇はいくつでも)



## 8 障がいのある人の人権について

### 1. 障がいのある人に関する人権上の問題

問 1 3 障がいのある人の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。  
(〇はいくつでも)

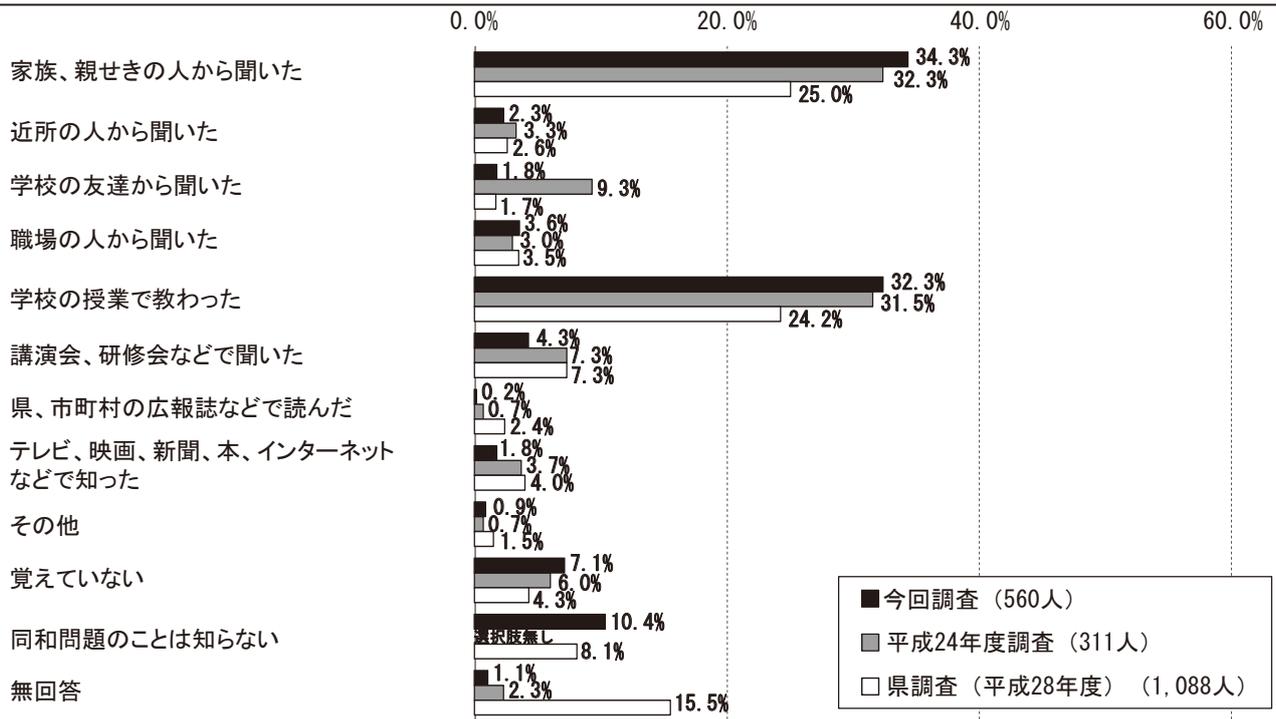


※合理的配慮：障がいのある人が日常生活や社会生活を送るうえで妨げとなる社会的障壁（利用しにくい施設、制度など）を取り除くために、状況に応じて行われる配慮。

## 9 同和問題について

### 1. 同和問題の認知経路

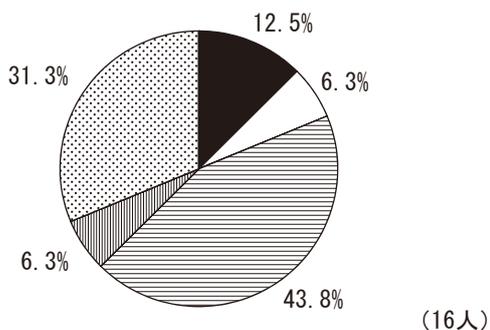
問 1 4 同和問題について初めて知ったのは、どのようなことがきっかけでしたか。(〇は1つ)



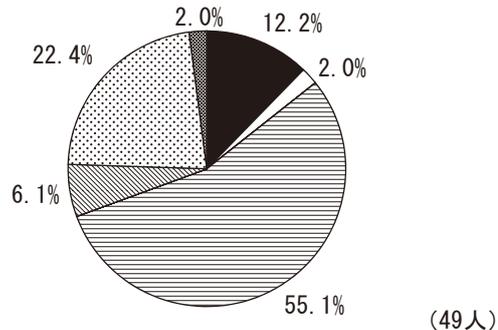
【年代別】

- 家族、親せきの人から聞いた
- 学校の友達から聞いた
- ▨ 学校の授業で教わった
- ▩ 県、市町村の広報誌などで読んだ
- ▧ その他
- ▦ 同和問題のことは知らない
- 近所の人から聞いた
- ▨ 職場の人から聞いた
- ▩ 講演会、研修会などで聞いた
- ▦ テレビ、映画、新聞、本、インターネットなどで知った
- ▧ 覚えていない
- 無回答

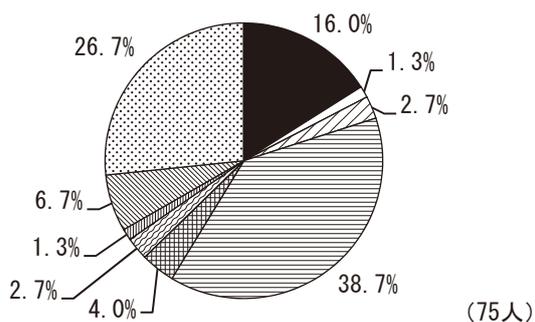
18歳～19歳



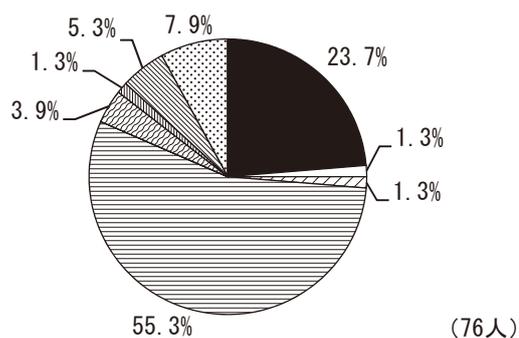
20歳～29歳



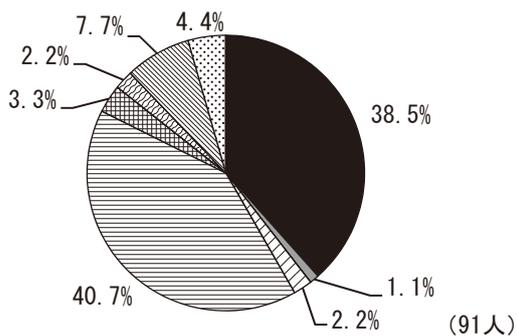
30歳～39歳



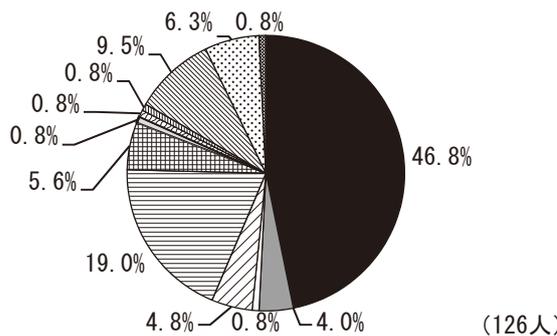
40歳～49歳



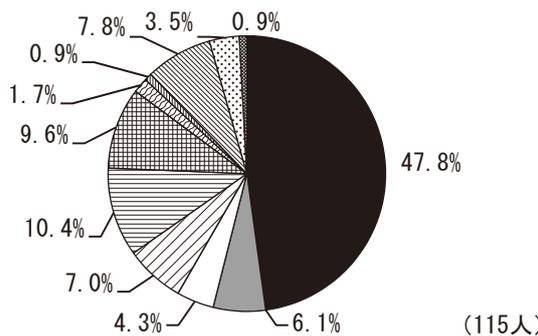
50歳～59歳



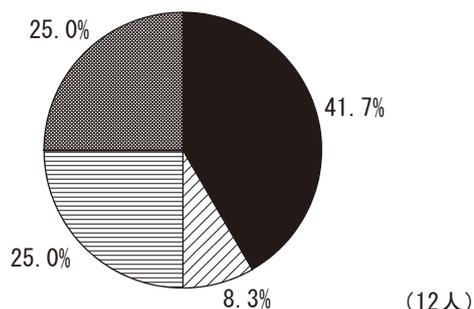
60歳～69歳



70歳以上

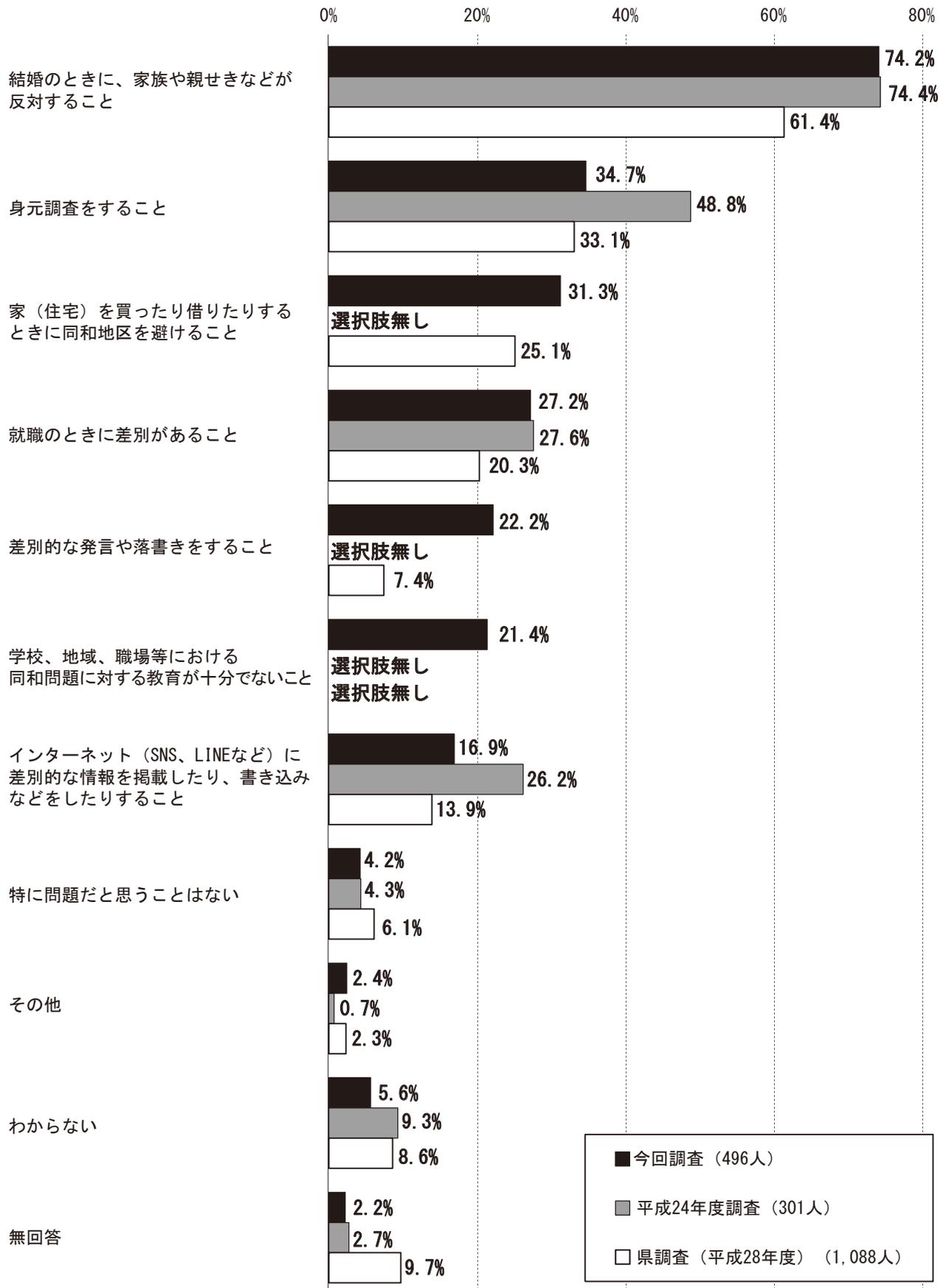


無回答



## 2. 同和問題に関する人権上の問題

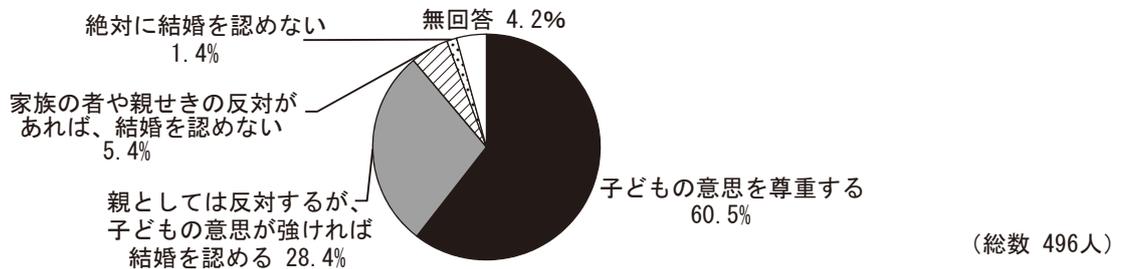
問15 同和問題について、特にどのようなことが問題だと思いますか。(〇はいくつでも)



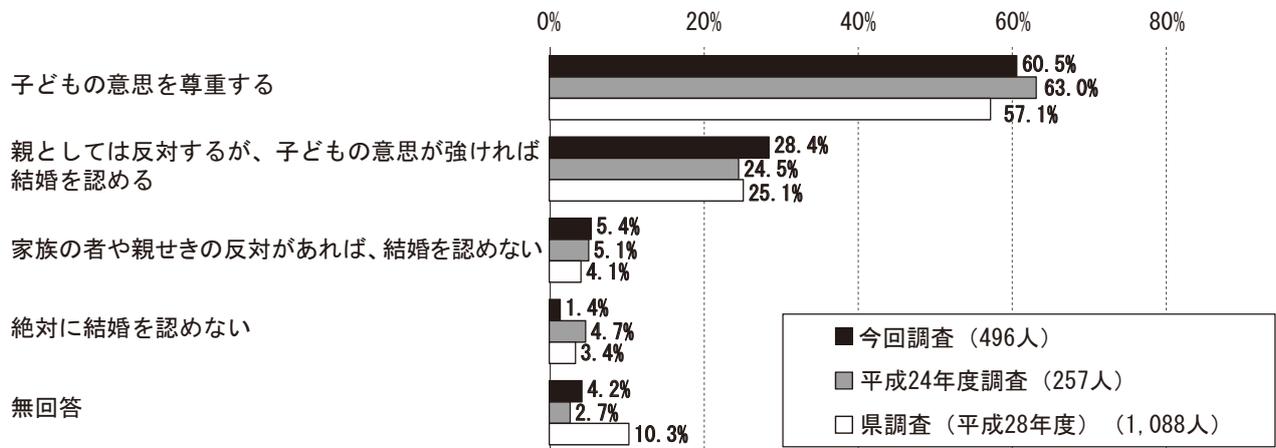
### 3. 同和地区出身者との結婚

問16 結婚についてお尋ねします。【(1) (2) ともにお答えください】

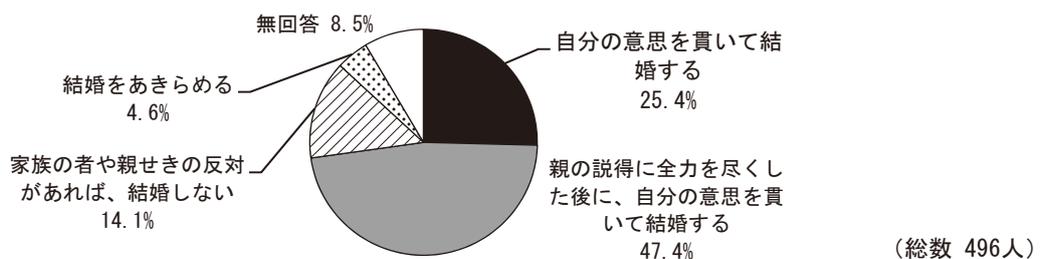
(1) 仮に、あなたのお子さんが同和地区の人と知り合い、結婚しようとしたとき、あなたはどのようにしますか。(〇は1つ)



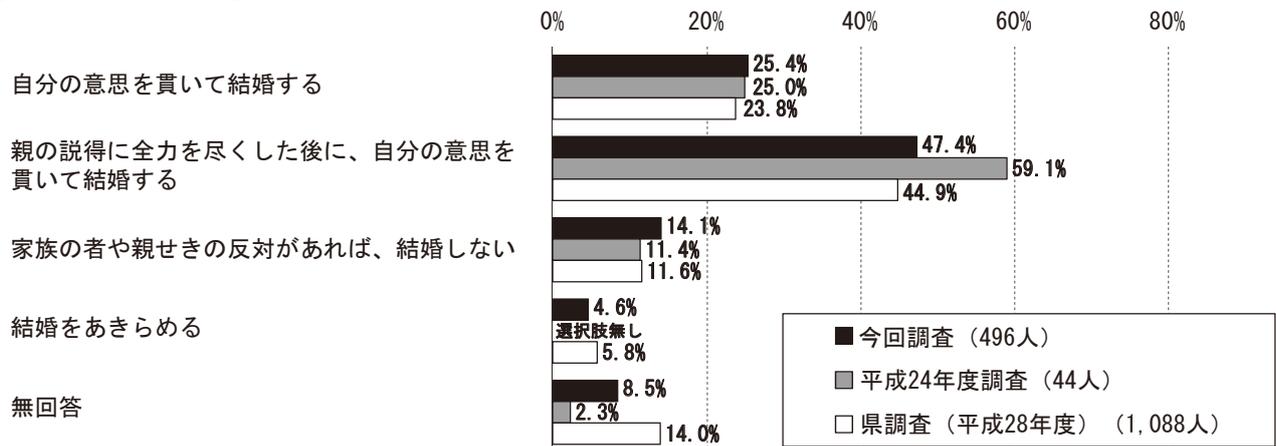
#### 【県比較・経年比較】



(2) 仮に、あなたが同和地区の人と知り合い、結婚しようとしたとき、親や親せきから強い反対を受けた場合、あなたはどのようにしますか。(〇は1つ)

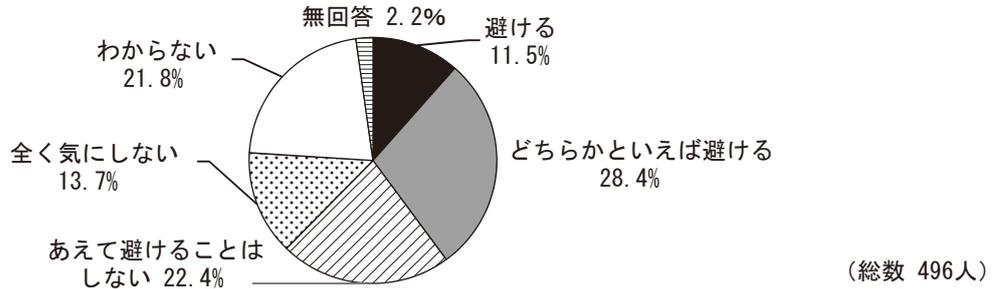


#### 【県比較・経年比較】

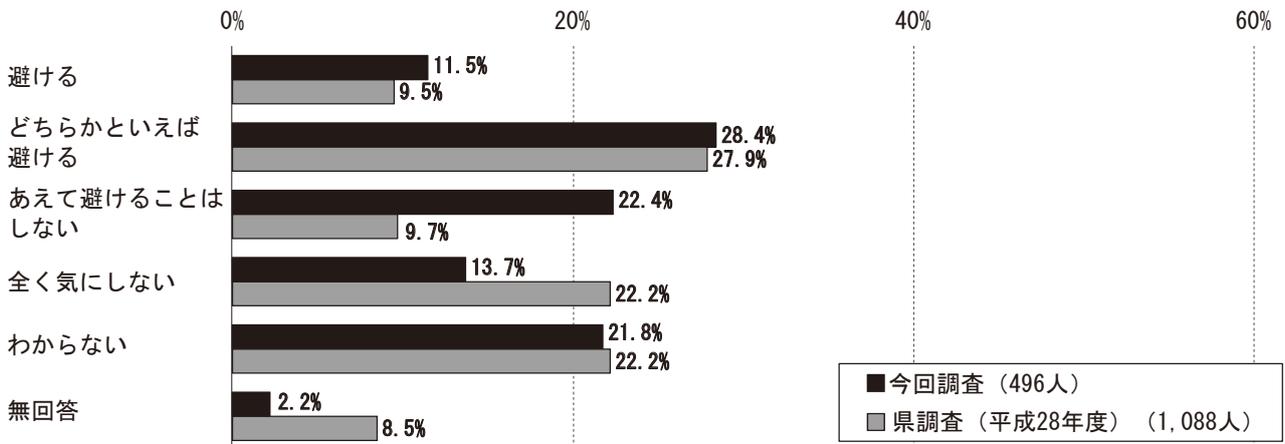


#### 4. 同和地区にある家（住宅）の購入

問17 仮に、あなたが家（住宅）を購入しようとした際に、価格や立地条件などが希望にあっても、その物件が同和地区にあるとわかったら、あなたはどうしますか（○は1つ）

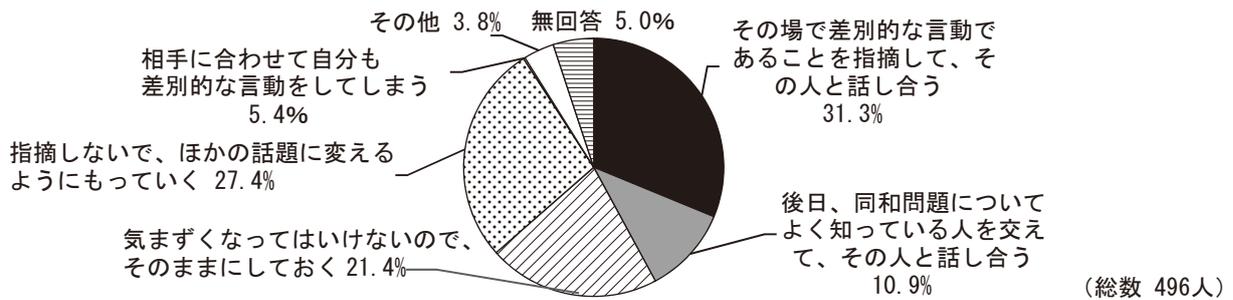


#### 【県比較】

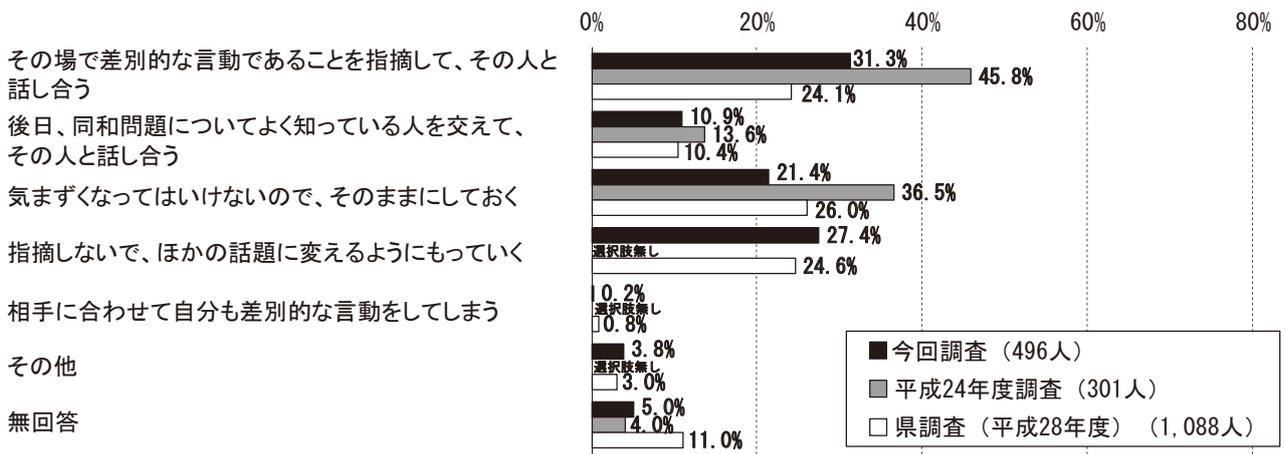


#### 5. 身近な人が差別的な言動をした時の対応

問18 あなたの身近な人が、同和地区の人に対する差別的な言動をしたとしたら、あなたはどうしますか。（○はいくつでも）

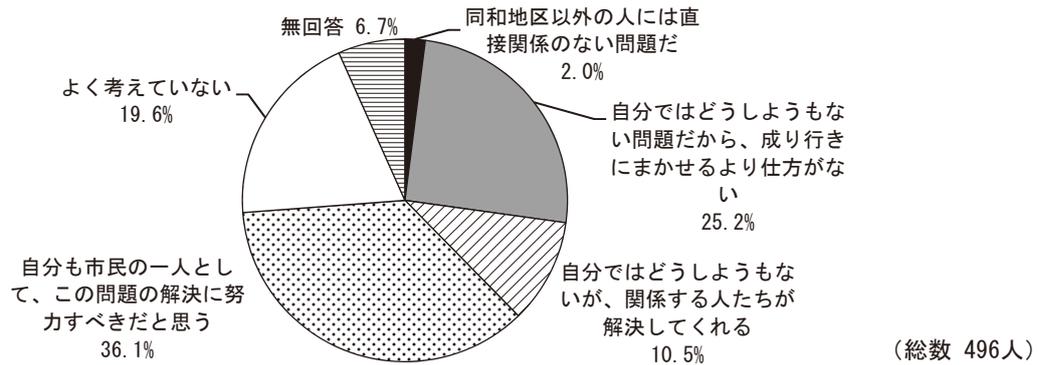


#### 【県比較・経年比較】

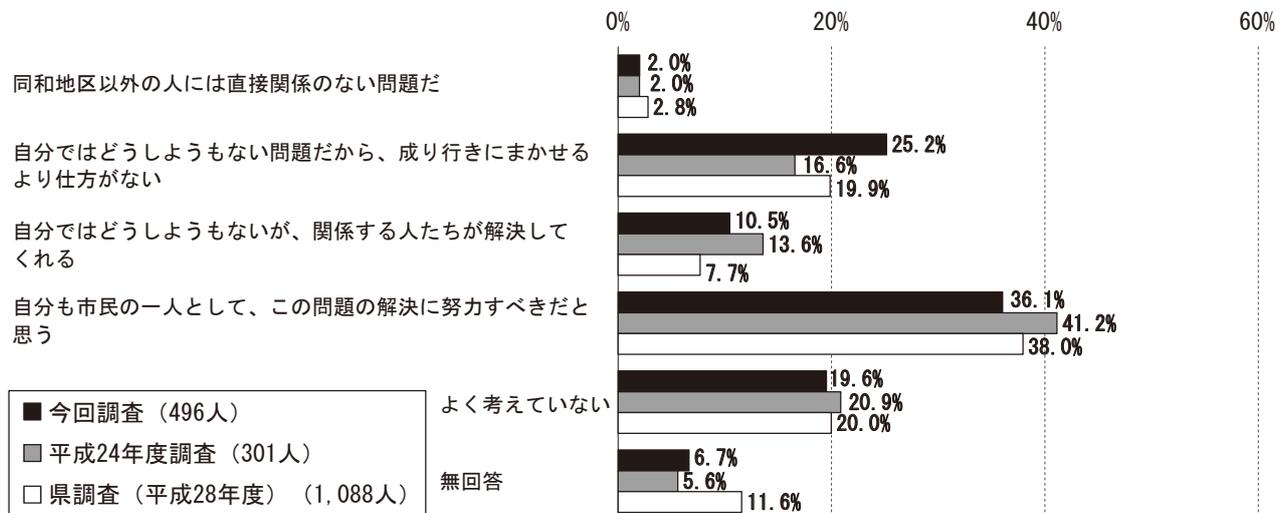


## 6. 同和問題の解決に対する考え方

問19 同和問題の解決に対するあなたの考えはどうか。(〇は1つ)

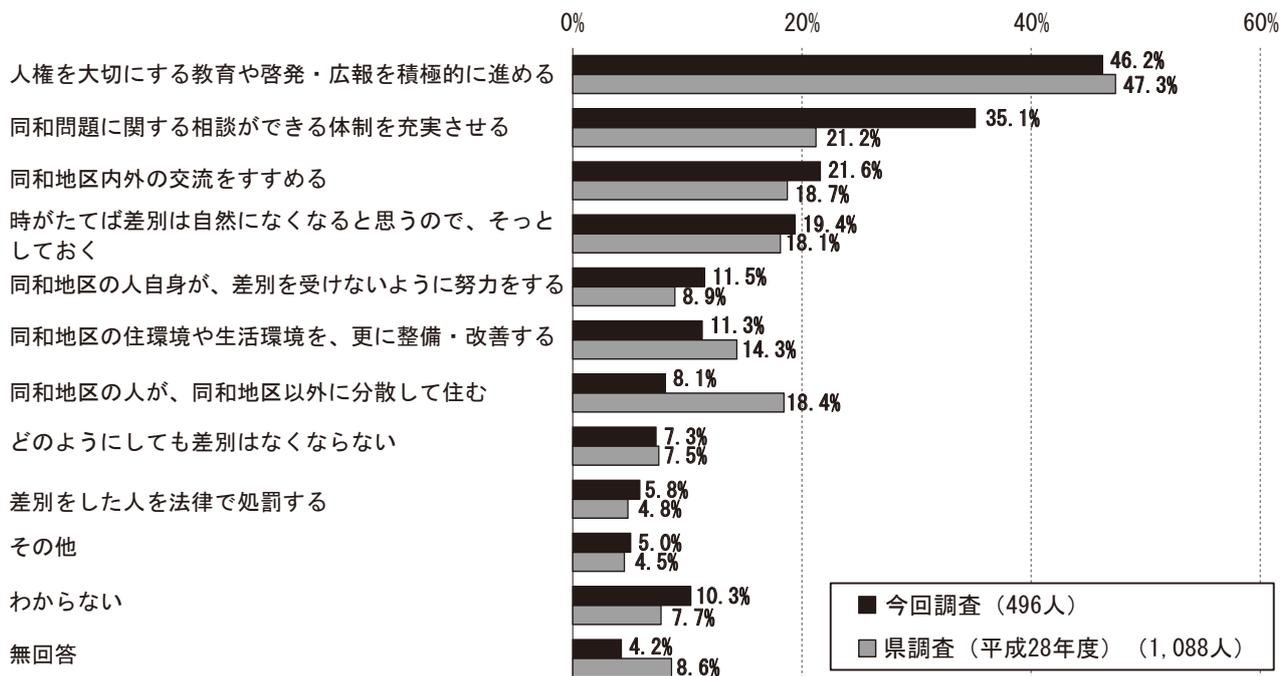


### 【県比較・経年比較】



## 7. 同和問題の解決に必要なこと

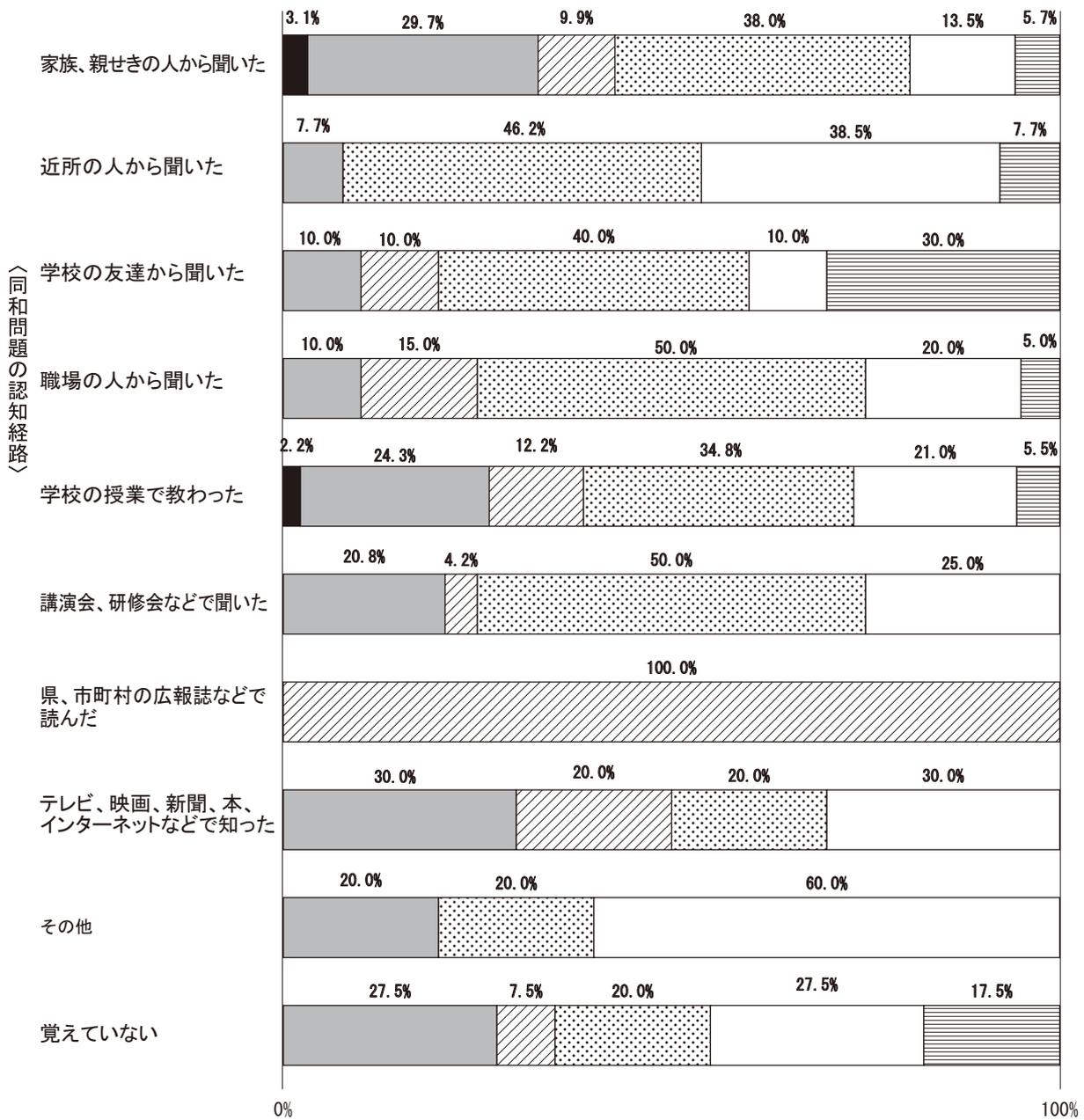
問20 差別をなくし、同和問題を解決するためには、どうしたらよいと思いますか。(〇はいくつでも)



資料：設問間クロス集計

問14「同和問題の認知経路」と問19「同和問題解決に対する考え」との比較

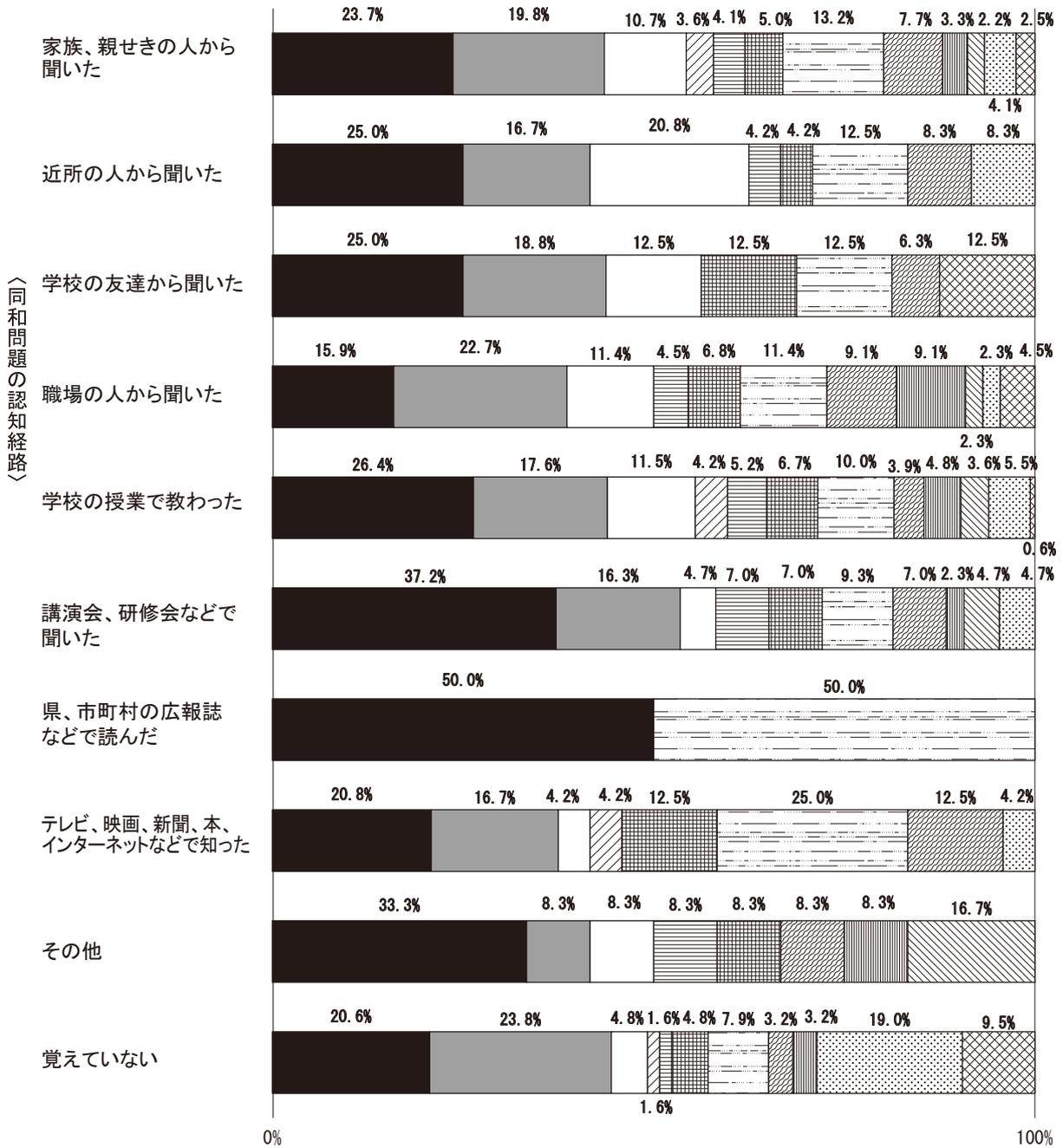
<同和問題解決に対する考え>



- 同和地区以外の人には直接関係のない問題だ
- 自分ではどうしようもない問題だから、成り行きにまかせるより仕方がない
- ☒ 自分ではどうしようもないが、関係する人たちが解決してくれる
- ☒ 自分も市民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う
- よく考えていない
- 目 無回答

問14「同和問題の認知経路」と問20「同和問題の解決のためは、どうしたら良いと思うか」との比較

<同和問題の解決のためは、どうしたら良いと思うか>

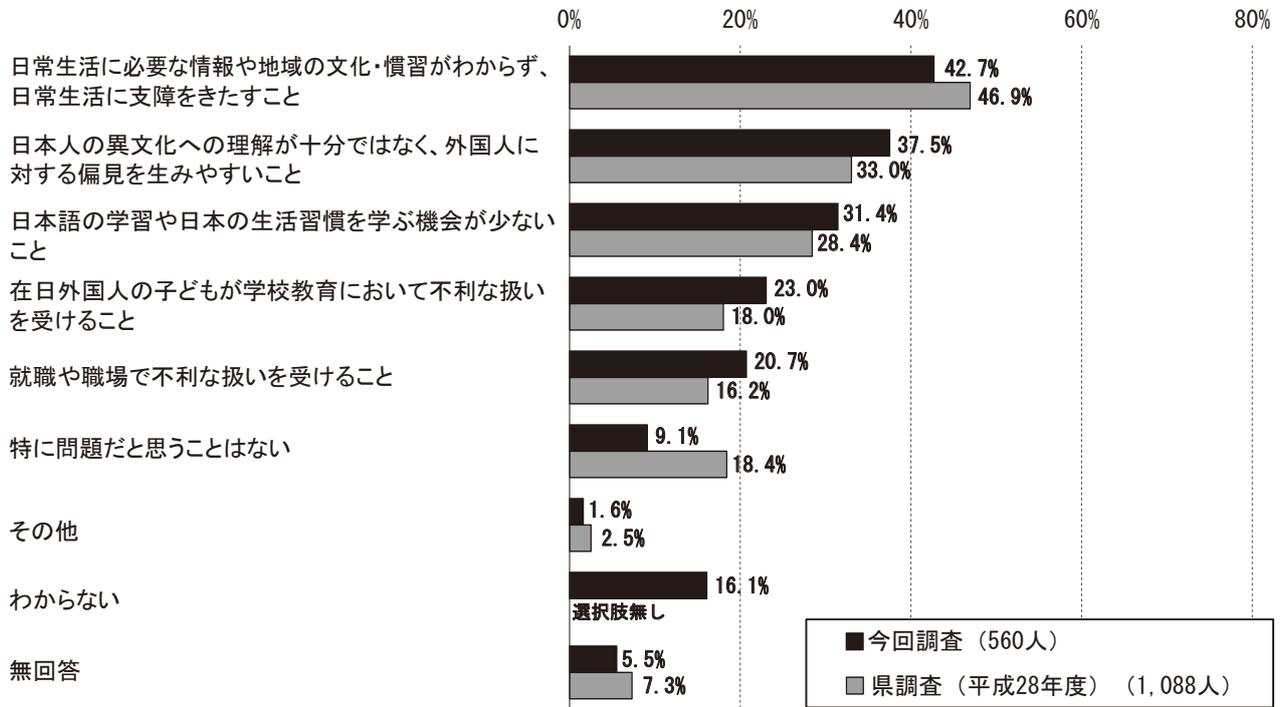


- 人権を大切にする教育や啓発・広報を積極的に進める
- 時がたてば差別は自然になくなると思うので、そっとしておく
- ▨ 同和地区の人が、同和地区以外に分散して住む
- 同和地区内外の交流をすすめる
- ▨ どのようにしても差別はなくなる
- ⊞ わからない
- 同和問題に関する相談ができる体制を充実させる
- ▨ 差別をした人を法律で処罰する
- ▨ 同和地区の住環境や生活環境を、更に整備・改善する
- ▨ 同和地区の人自身が、差別を受けないように努力をする
- ▨ その他
- ⊞ 無回答

## 10 外国人の人権について

### 1. 外国人に対する人権上の課題

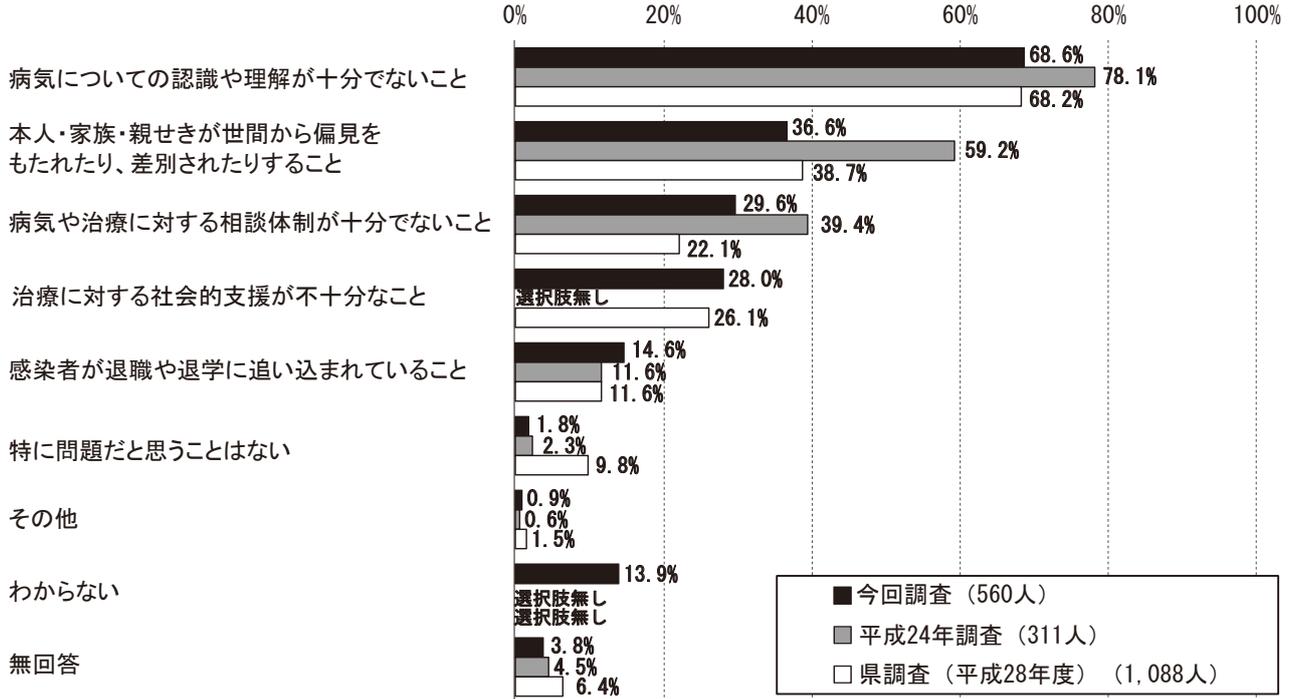
問21 日本で生活する外国人の人権について、特にどのようなことが問題だと思えますか。(〇はいくつでも)



## 11 患者及び感染者等の人権について

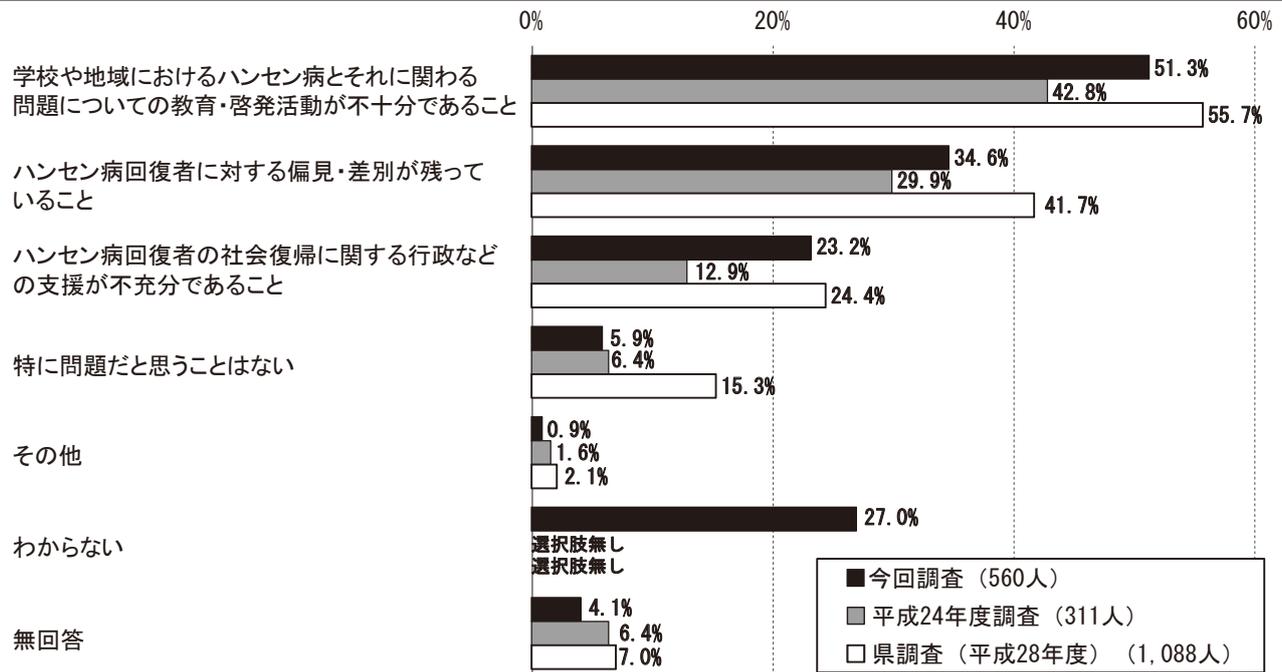
### 1. HIV感染者及び肝炎ウイルス感染者等に関する人権上の問題

問22 HIV（エイズの原因ウイルス）感染者及び肝炎ウイルス感染者等の人権について、特にどのようなことが問題だと思えますか。(〇はいくつでも)



## 2. ハンセン病回復者に関する人権上の問題

問23 ハンセン病（※）回復者の人権について、特にどのような問題だと思いますか。  
（〇はいくつでも）

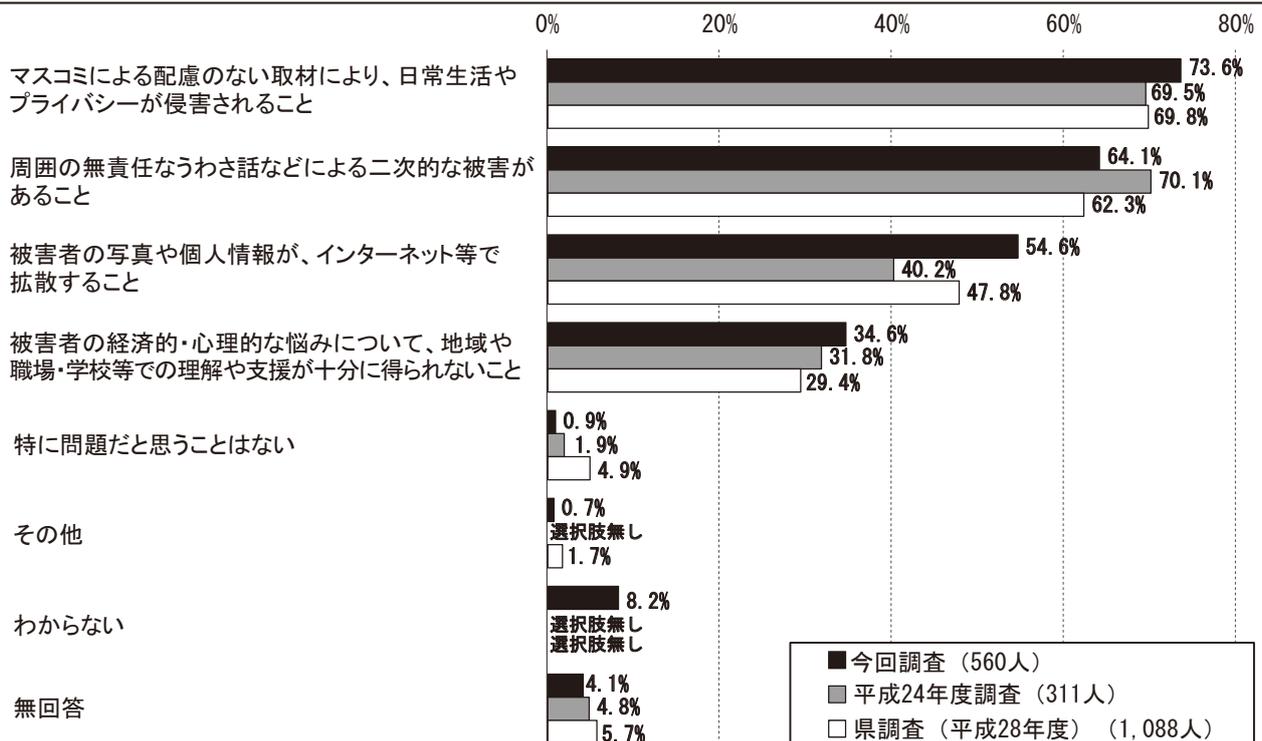


※ハンセン病：「らい菌」の感染によって起こる病気で、以前は後遺症が残る場合もありましたが、感染力は非常に弱く、今では国内の新規発病者は年間数人程度で、完全に治る病気になっています。

## 1 2 犯罪被害者とその家族の人権について

### 1. 犯罪被害者とその家族に関する人権上の問題

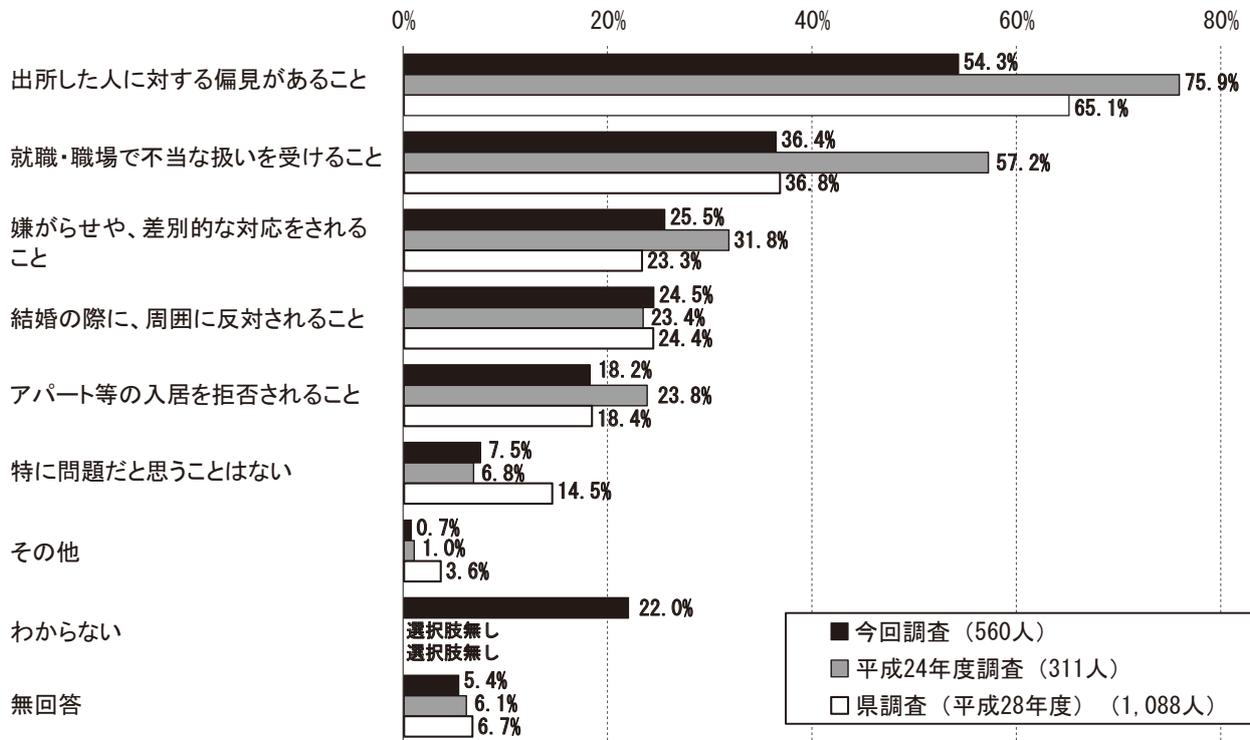
問24 犯罪被害者とその家族の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。  
（〇はいくつでも）



### 1 3 刑を終えて出所した人の人権について

#### 1. 刑を終えて出所した人に関する人権上の問題

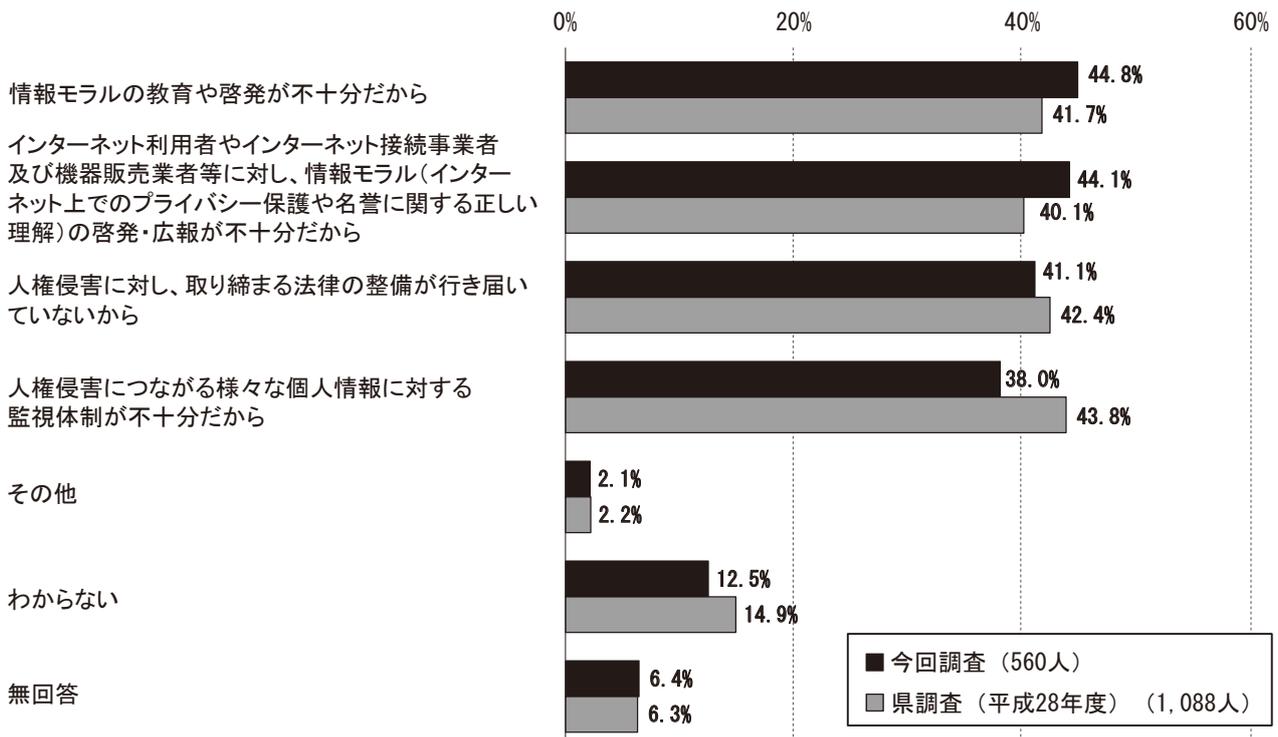
問 2 5 刑を終えて出所した人の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。  
(○はいくつでも)



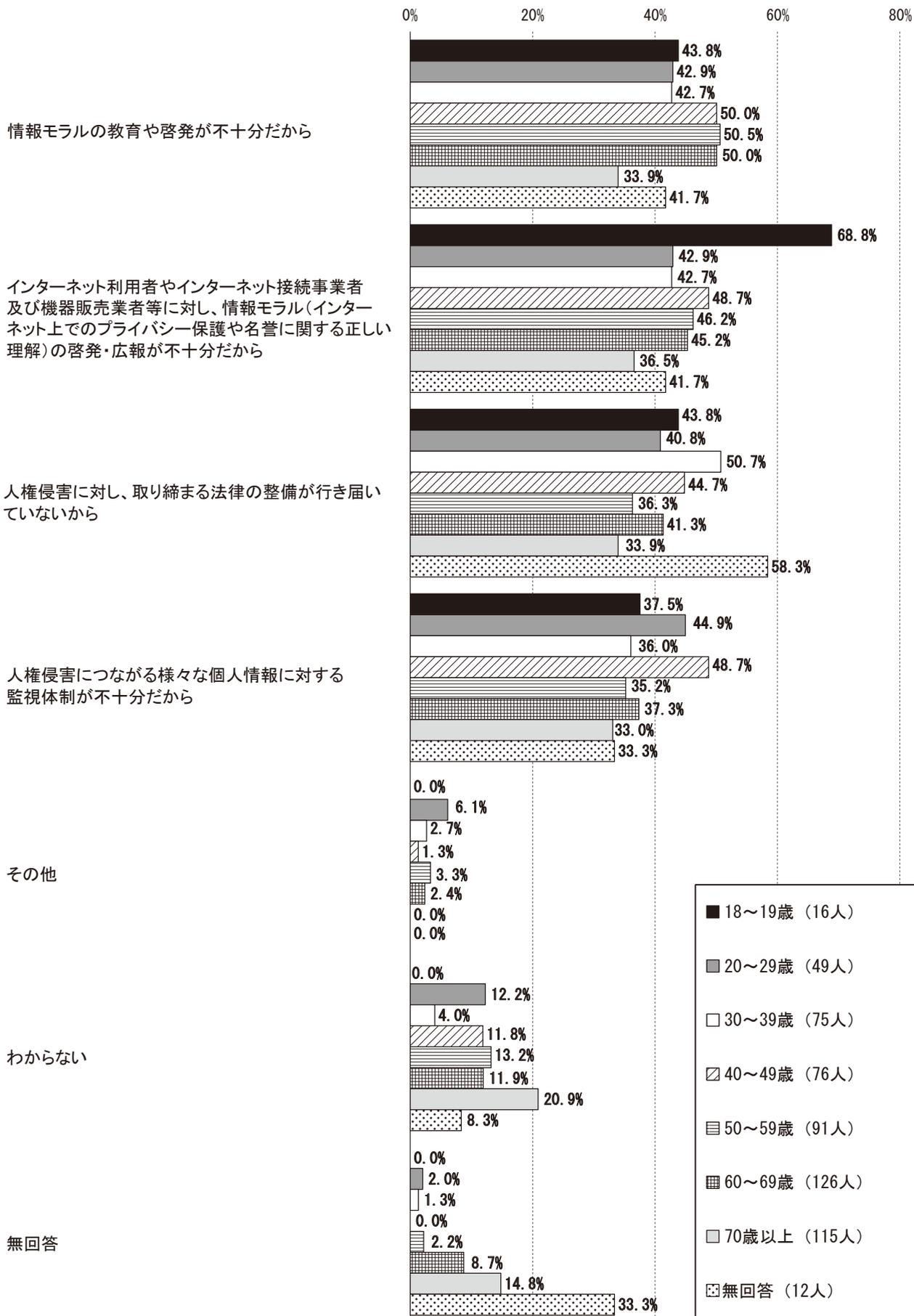
### 1 4 インターネットによる人権侵害について

#### 1. インターネットによる人権侵害が起こっている原因

問 2 6 インターネットによる人権侵害が起こっている原因は何だと思いますか。(○はいくつでも)



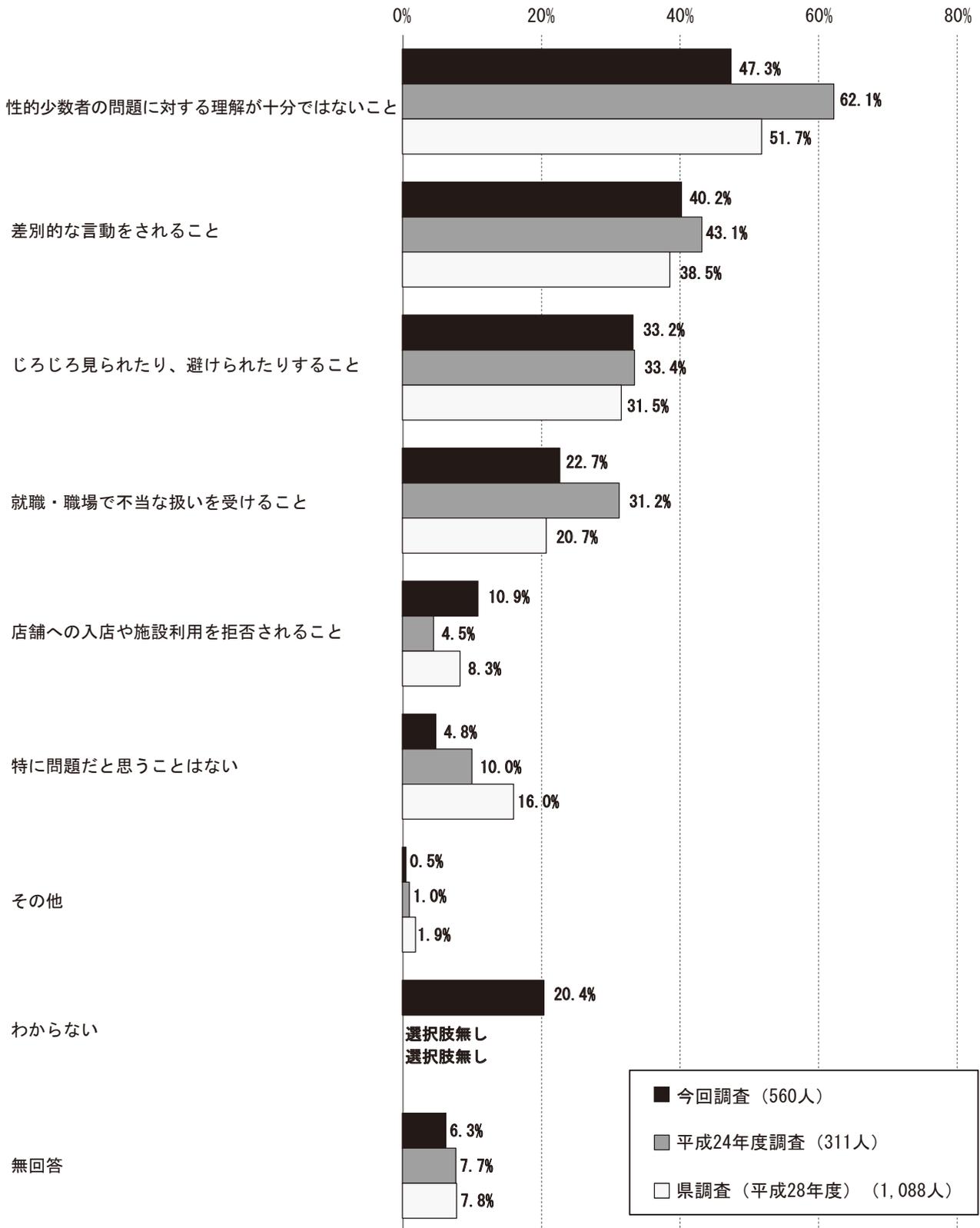
【年代別】



## 15 性的少数者の人権について

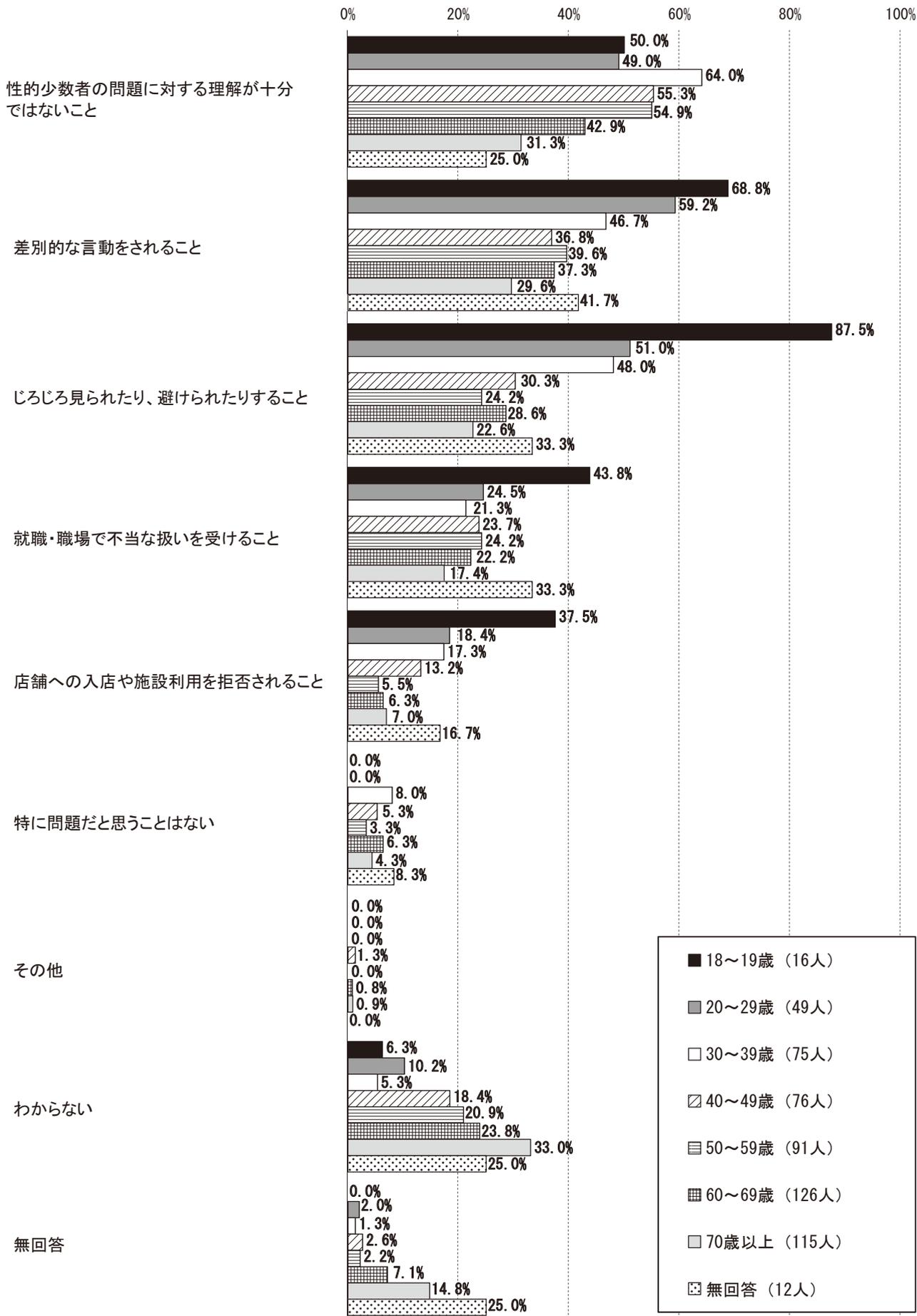
### 1. 性的少数者（同性愛、性同一性障がいなど）に関する人権上の問題（※）

問27 性的少数者（同性愛、性同一性障がいなど）の人権について、特にどのようなことが問題だと思いますか。（〇はいくつでも）



※：平成24年度調査では「性同一性障がい」のみを対象とした項目となっている。

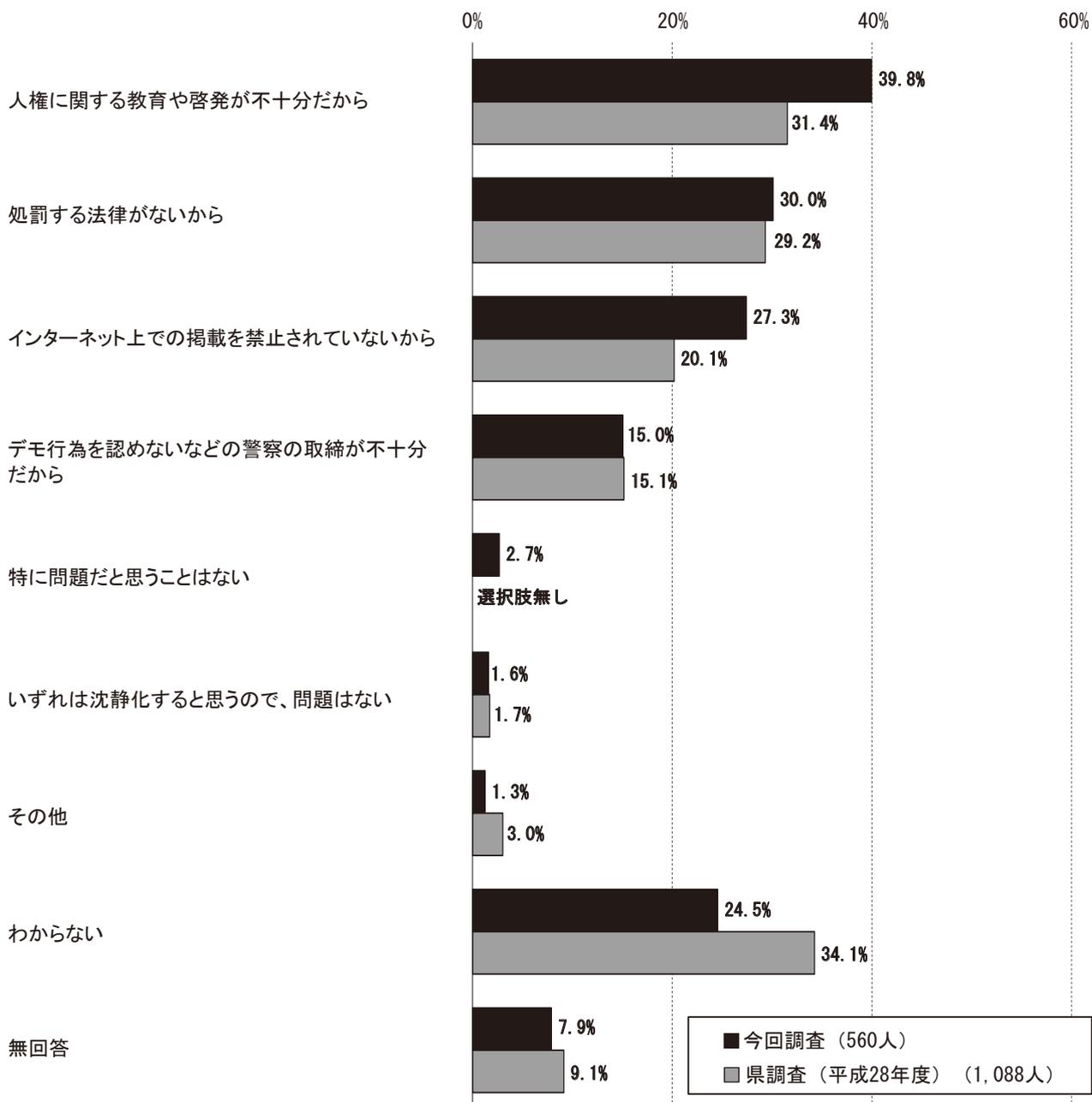
【年代別】



## 16 ヘイトスピーチについて

### 1. ヘイトスピーチがなくなる原因

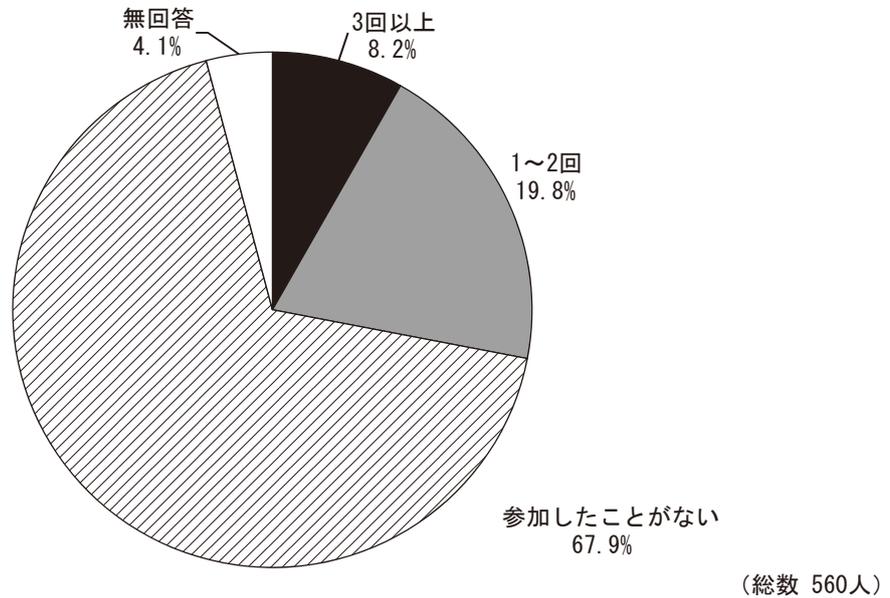
問28 ヘイトスピーチ（差別をあおる憎悪表現など）がなくなるのは、特にどのようなことが問題だと思えますか。（〇はいくつでも）



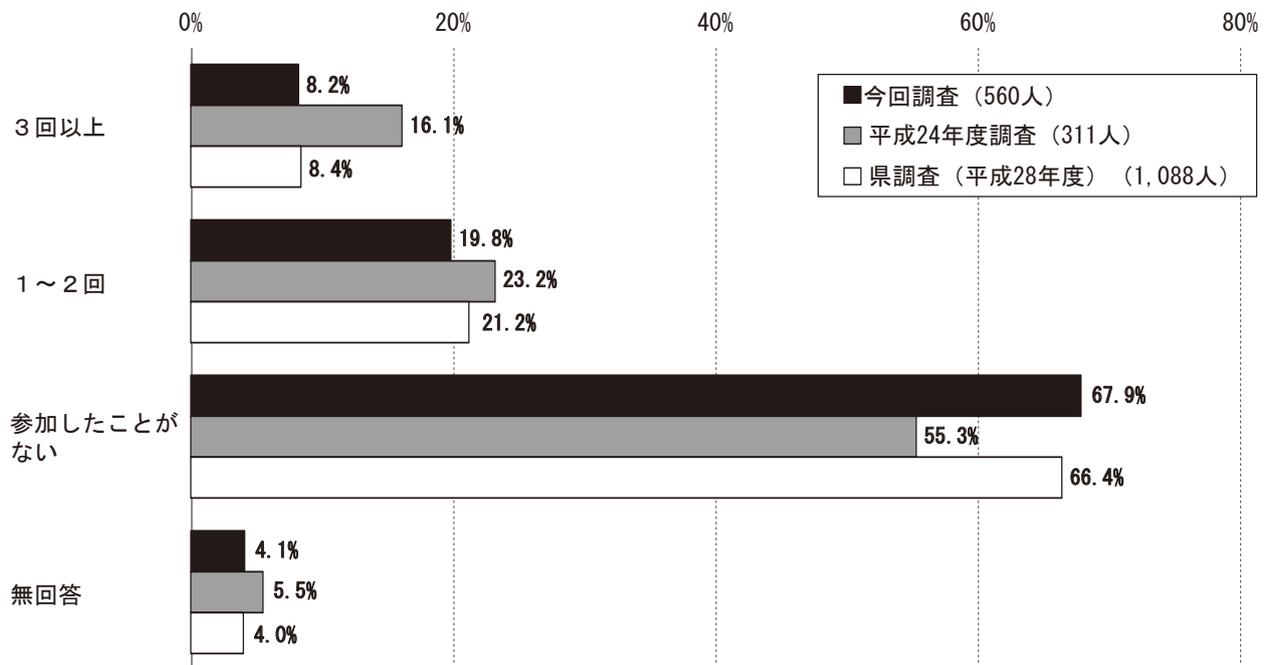
## 17 研修会の参加状況について

### 1. 過去3年間における研修会等の参加回数

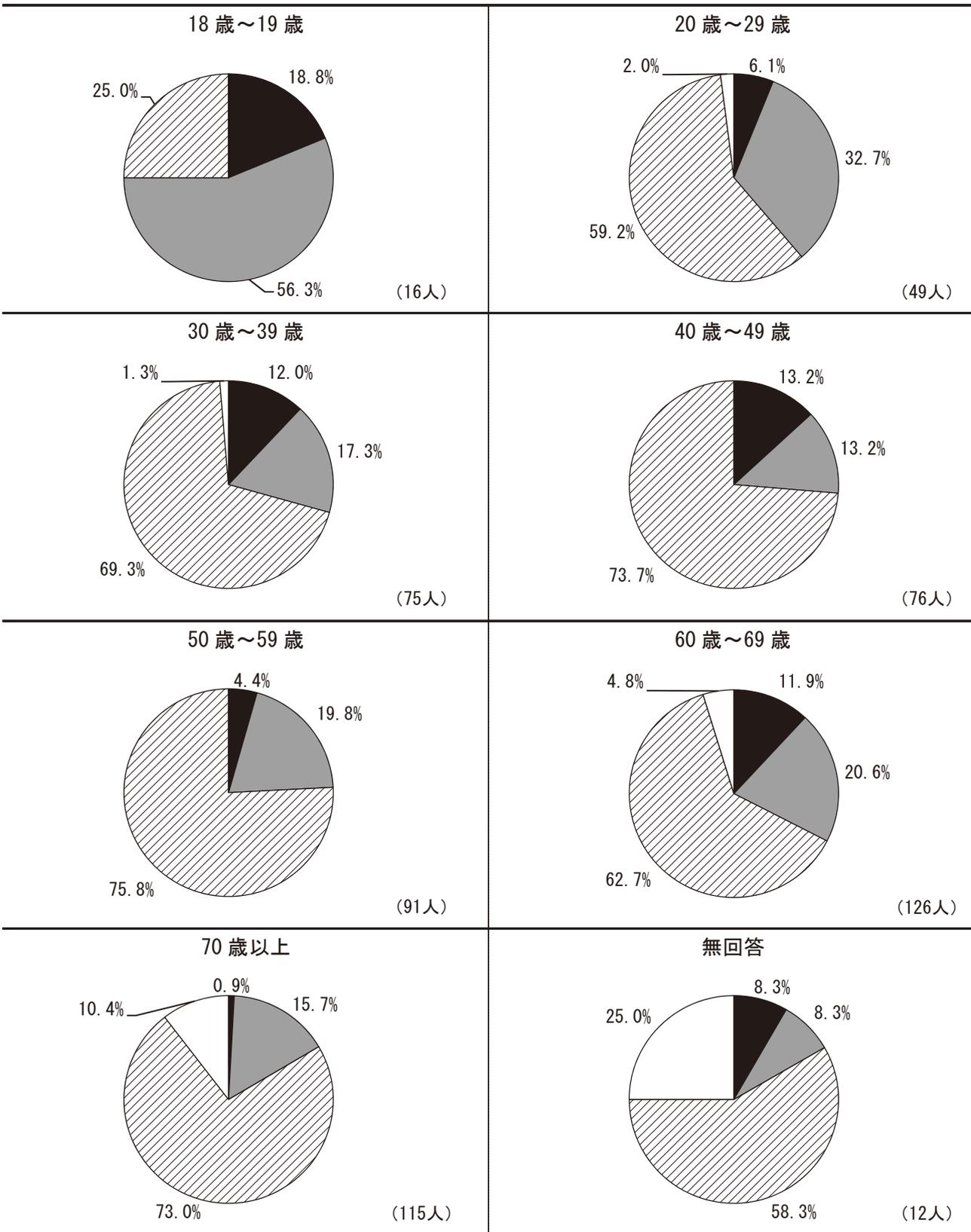
問29 過去3年くらいの間に、あなたは人権問題に関する講演会や研修会に、何回ぐらい参加しましたか。(〇は1つ)



#### 【県比較・経年比較】

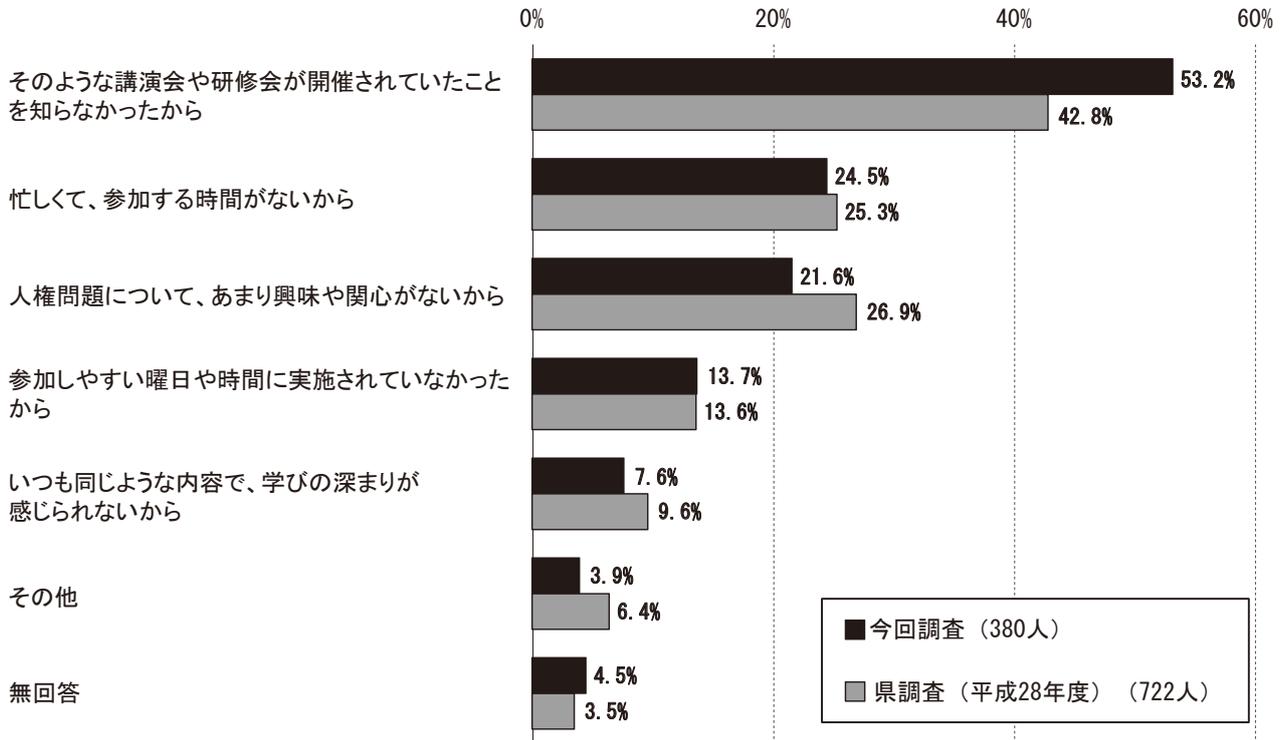


【年代別】



## 2. 参加しなかった理由

問30 問29で「3」を選ばれた方におたずねします。参加されなかった理由は何ですか。  
(〇はいくつでも)



## 18 人権が尊重される社会に向けた取組みについて

### 1. 人権が尊重される社会に向けた行政の取組み

問31 人権が尊重される社会を実現するために、行政の施策として、特にどのような取組みが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

